

「平成 22 年度特別調査 再入院に係る調査」調査票

◇ 医療機関名：  
 ◇ 患者データ識別番号： 生年月日（西暦）：  
 ◇ 診療科コード（前回退院時）：  
 診断群分類（前回退院時）：  
 最医資病名（前回退院時）：  
 入院日： ICD - 10：  
 退院日： 退院時転帰：  
 入院目的：  
 ◇ 診療科コード（今回退院時）：  
 診断群分類（今回退院時）：  
 最医資病名（今回退院時）：  
 入院日： ICD - 10：  
 退院日： 退院時転帰：  
 入院目的：

◇ 今回の入院直前の、患者の居所を選択してください。  
 1.自宅 2.医療機関 3.介護施設等 4.その他（ ）

◇ 再入院の理由：  
 「計画的再入院」か、「予期された再入院」か、「予期せぬ再入院」かをまず判断し、その具体的理由の欄に「○」を記入してください。  
 「あり得る」合併症の発症や疾患の再発があって再入院した場合でも、それが患者に対して十分な説明がなされておらず、予期されていなかった場合には「予期せぬ再入院」としてください。項目を選択するに当たっては、参考資料の例を参照してください。

◎計画的再入院  
 ① 前回入院で術前検査等を行い、今回入院で手術を行うため  
 ② 前回入院以前に手術を行い、今回入院で計画的に術後の手術・処置・検査を行うため  
 ③ 計画的な化学療法のため  
 ④ 計画的な放射線療法のため  
 ⑤ 前回入院時、予定された手術・検査等が実施できなかったため  
 ⑥ その他（ ）

◎予期された再入院  
 ① 予期された原疾患（※1）の悪化、再発のため  
 ② 予期された原疾患（※1）の合併症発症のため  
 ③ 予期された併存症（※2）の悪化のため  
 ④ 患者の QOL 向上のため一時帰宅したため  
 ⑤ その他（ ）

◎予期せぬ再入院  
 ① 予期せぬ原疾患（※1）の悪化、再発のため  
 ② 予期せぬ原疾患（※1）の合併症発症のため  
 ③ 予期せぬ併存症（※2）の悪化のため  
 ④ 新たな他疾患発症のため  
 ⑤ その他（ ）

※1：前回入院時に医療資源を最も投入した傷病を指す  
 ※2：前回入院時の入院時併存傷病及び入院後発症傷病を指す

(参考)

## 再入院理由の具体例

	項目	具体例
* 計画的再入院	① 前回入院で術前検査等を行い、今回入院で手術を行うため	小児の先天性心室中隔欠損症で前回カテーテル検査のため入院、今回はパッチ閉鎖手術のため入院。
	② 前回入院以前に手術を行い、今回入院で計画的に術後の手術・処置・検査を行うため	前回、骨折で入院して観血的整復術をうけた。今回、抜釘手術のため入院。 前回、急性心筋梗塞で大動脈バイパス手術を受けた。今回、術後のカテーテル検査のため入院。
	③ 計画的な化学療法のため	前回、急性骨髄性白血病に対する化学療法のため入院、今回も化学療法を受けるため入院。
	④ 計画的な放射線療法のため	前回、肺がんに対する化学療法のため入院、今回は放射線療法を受けるため入院。
	⑤ 前回入院時、予定された手術・検査等が実施できなかったため	小児で斜視手術のため入院したが、前日夕に咽頭部の発赤と発熱があったので手術を中止して退院、軽快したので2週間後に手術のため入院。
	⑥ その他	
* 予期された再入院	① 予期された原疾患の悪化、再発のため	前回、胃がん再発で入院し治療をうけて退院、自宅療養中であったが腹水貯留が著しく、嘔吐を繰り返すようになり入院。
	② 予期された原疾患の合併症発症のため	前回、食道がん治療のため入院、患者の希望で胃瘻は造設されなかったが、退院時誤嚥性肺炎がおこることもあるとの説明を受けていた。退院1週間後誤嚥性肺炎が発症したため入院。
	③ 予期された併存症の悪化のため	前回、腸閉塞のため入院、併存症として閉塞性肺疾患があり、呼吸状態の悪化の可能性について説明を受けていた。退院2週間後呼吸状態の悪化のため、入院。
	④ 患者のQOL向上のため一時帰宅したため	前回、肺小細胞癌で入院したが、ターミナルであるが小康をえていたので、患者のQOLの向上を図るため退院、今回、疼痛や呼吸困難が強くなり入院。
	⑤ その他	
* 予期せぬ再入院	① 予期せぬ原疾患の悪化、再発のため	前回、虚血性心疾患で入院、治療をうけて軽快退院、退院時風邪をひかないようにとの注意を受けていたが、心不全になるとの説明はうけていなかった。退院1ヶ月後風邪をひき、心不全になったため入院。
	② 予期せぬ原疾患の合併症発症のため	前回、食道がん治療のため入院、患者の希望で胃瘻は造設されなかったが、今後誤嚥性肺炎がおこりうるとの説明はなかった。退院1週間後誤嚥性肺炎のため入院。
	③ 予期せぬ併存症の悪化のため	前回、腸閉塞のため入院、併存症として閉塞性肺疾患があったが、呼吸状態は良好で、悪化の可能性は低いと判断されていた。しかしながら退院2週間後の外来受診で労作時の呼吸困難の訴えが強くなり、入院。
	④ 新たな他疾患発症のため	前回、白内障のため眼内レンズ挿入術をうけて退院、その5日後急性心筋梗塞を発症して入院。
	⑤ その他	

### 再転棟理由の具体例

	項目	具体例
* 計 画 的 再 転 棟	① 術前検査等で DPC 算定病棟へ入院後手術のため	狭心症で前回カテーテル検査のため DPC 算定病棟へ入院、今回は冠動脈形成術のため DPC 算定病棟へ転棟。
	② 計画的手術・処置・検査のため	前回、骨折で DPC 算定病棟へ入院して観血的整復術をうけた。今回、抜釘手術のため DPC 算定病棟へ転棟。 前回、急性心筋梗塞で大動脈バイパス手術を受けた。今回、術後のカテーテル検査のため DPC 算定病棟へ転棟。
	③ 計画的化学療法のため	前回、急性骨髄性白血病に対する化学療法のため DPC 算定病棟へ入院、今回も化学療法を受けるため DPC 算定病棟へ転棟。
	④ 計画的放射線療法のため	前回、肺がんに対する化学療法のため DPC 算定病棟へ入院、今回は放射線療法を受けるため DPC 算定病棟へ転棟。
	⑤ 前回 DPC 算定病棟での入院時、予定された手術・検査等を中止して一時転棟したため	白内障手術のため DPC 算定病棟へ入院したが、前日夕に咽頭部の発赤と発熱があったので手術を中止して転棟、軽快したので2週間後に手術のため DPC 算定病棟へ転棟。
	⑥ その他	
* 予 期 さ れ た 再 転 棟	① 予期された原疾患の悪化、再発のため	胃癌再発で DPC 算定病棟へ入院し、治療をうけて転棟、療養中であつたが腹水貯留が著しく、嘔吐を繰り返すようになり DPC 算定病棟へ転棟。
	② 予期された原疾患の合併症発症のため	食道癌治療のため DPC 算定病棟へ入院、患者の希望で胃瘻は造設されなかったが、転棟時に誤嚥性肺炎がおこることもあるとの説明を受けていた。転棟一週間後誤嚥性肺炎が発症したので DPC 算定病棟へ転棟。
	③ 予期された併存症の悪化のため	腸閉塞のため DPC 算定病棟へ入院、併存症として閉塞性肺疾患があり、呼吸状態の悪化の可能性について説明を受けていたが、治療終了のため転棟、療養中であつた。転棟後2週間で呼吸状態の悪化のため、DPC 算定病棟へ転棟。
	④ 患者の QOL 向上のため一時転棟したため	肺小細胞癌で DPC 算定病棟へ入院したが、ターミナルであるが小康をえていたので、患者の QOL の向上を図るため転棟、今回、疼痛や呼吸困難が強くなり DPC 算定病棟へ転棟。
	⑤ その他	
* 予 期 せ ぬ 再 転 棟	① 予期せぬ原疾患の悪化、再発のため	虚血性心疾患で DPC 算定病棟へ入院、治療をうけて軽快転棟、転棟時風邪をひかないようにとの注意を受けていたが、心不全になるとの説明はうけていなかった。転棟1ヶ月後風邪をひき、心不全になったので DPC 算定病棟へ転棟。
	② 予期せぬ原疾患の合併症発症のため	食道癌治療のため DPC 算定病棟へ入院、患者の希望で胃瘻は造設されなかったが、今後誤嚥性肺炎がおこりうるとの説明はなかった。転棟1週間後誤嚥性肺炎のため DPC 算定病棟へ転棟。
	③ 予期せぬ併存症の悪化のため	腸閉塞のため DPC 算定病棟へ入院、併存症として閉塞性肺疾患があつたが、呼吸状態は良好で、悪化の可能性は低いと判断されていたこともあり、治療終了後転棟し、療養中であつた。 しかしながら転棟1か月後、労作時の呼吸困難の訴えが強くなり、加療のため DPC 算定病棟へ転棟。
	④ 新たな他疾患発症のため	前回、白内障のため眼内レンズ挿入術をうけて転棟、その5日後急性心筋梗塞を発症して DPC 算定病棟へ転棟。
	⑤ その他	

※DPC 算定病棟とは、以下の入院基本料等を届出ている病棟をいう。

- ・ 一般病棟入院基本料
- ・ 特定機能病院入院基本料（一般）
- ・ 専門病院入院基本料
- ・ 救命救急入院料
- ・ 特定集中治療室管理料
- ・ ハイケアユニット入院医療管理料
- ・ 脳卒中ケアユニット入院医療管理料
- ・ 新生児特定集中治療室管理料
- ・ 総合周産期特定集中治療室管理料
- ・ 新生児治療回復室入院医療管理料
- ・ 一類感染症患者入院医療管理料
- ・ 小児入院医療管理料



再転棟に係る調査

提出用 Excel ファイル調査票

施設コード	サーベイ番号	生年月日	診断書分類 code/number	入院日	退院日	様式前日	様式後日
<div style="display: flex; justify-content: space-between;"> <div style="width: 20%;"> <p>① 退院時情報</p> <p>② 退院時情報</p> </div> <div style="width: 40%; text-align: center;"> <p>再転棟の目的で記載されたものは以下に示す通り</p> <p>③ 再転棟より退院した患者 ※記で、その他退院した患者のみ ※記で、その他退院した患者のみ ※記で、その他退院した患者のみ</p> </div> <div style="width: 20%;"> <p>④ 再転棟</p> <p>⑤ 再転棟</p> </div> </div>							
<p style="text-align: center;">黄色の 3 列のセルのいずれかの選択肢から該当するものを 1 つ選択して下さい。 ※その他を選択した際は右隣のセルに理由を簡潔に入力して下さい</p>							

左側 A 列～T 列は貴院から提出された 7 ～10 月の退院患者データを元に入力済みになっていますので、入力の必要はありません。

※情報が間違っている場合は、「7 月から 2 月までの退院及び転棟患者に係る調査」の該当月データの再提出が必要となります。

※未入力部分は背景が黄色になります。未入力があると再提出となりますので未入力部分が残らないようにお願いします

※ファイル名、シート名、列の追加等のレイアウト変更は禁止です

## 集計結果について

病床規模別集計

## 再入院に係る調査

- 平成 22 年度調査対象医療機関数及び分析データ数年次推移
- 年度別・再入院率
- 前回入院と今回入院の病名同異別・退院症例に対する再入院事由比率
- 前回入院と今回入院の病名同異別・再入院事由割合
- 計画的再入院における理由の内訳（退院症例に対する再入院症例数比率）
- 予期された再入院における理由の内訳（退院症例に対する再入院症例数比率）
- 予期せぬ再入院における理由の内訳（退院症例に対する再入院症例数比率）
- 計画的再入院における理由のうち「計画的な化学療法のため」「計画的な放射線療法のため」に該当した症例の MDC 別・退院症例に対する再入院比率
- 計画的再入院における理由のうち「計画的な化学療法のため」「計画的な放射線療法のため」に該当した症例の MDC 別・再入院割合
- 計画的再入院における理由のうち「計画的な化学療法のため」「計画的な放射線療法のため」に該当した疾患名別（上位 15 疾患）・退院症例に対する再入院比率
- 計画的再入院における理由のうち「計画的な化学療法のため」「計画的な放射線療法のため」に該当した疾患名別（上位 15 疾患）・再入院割合
- 計画的再入院における理由のうち「計画的な化学療法のため」「計画的な放射線療法のため」を除いた前回入院と今回入院の病名同異別・退院症例に対する再入院事由比率
- 予期せぬ再入院における理由のうち「新たな他疾患発症のため」に該当した症例の MDC 別・退院症例に対する再入院比率
- 予期せぬ再入院における理由のうち「新たな他疾患発症のため」に該当した症例の MDC 別・再入院割合
- 予期せぬ再入院における理由のうち「新たな他疾患発症のため」に該当した疾患名別（上位 15 疾患）・退院症例に対する再入院比率
- 予期せぬ再入院における理由のうち「新たな他疾患発症のため」に該当した疾患名別（上位 15 疾患）・再入院割合
- 前回再入院からの期間別・退院症例に対する再入院比率
- 前回再入院からの期間別・再入院割合
- 計画的再入院における理由のうち「計画的な化学療法のため」「計画的な放射線療法のため」の期間別・退院症例に対する再入院比率
- 計画的再入院における理由のうち「計画的な化学療法のため」「計画的な放射線療法のため」の期間別・再入院割合
- 計画的再入院における理由のうち「前回入院で術前検査等を行い、今回入院で手術を行うため」と「前回入院以前に手術を行い、今回入院で計画的に術後の手術・処置・検査を行うため」の期間別・退院症例に対する再入院比率

- 計画的再入院における理由のうち「前回入院で術前検査等を行い、今回入院で手術を行うため」と「前回入院以前に手術を行い、今回入院で計画的に術後の手術・処置・検査を行うため」の期間別・再入院割合
- 計画的再入院における理由のうち「前回入院で術前検査等を行い、今回入院で手術を行うため」と「前回入院以前に手術を行い、今回入院で計画的に術後の手術・処置・検査を行うため」に該当した症例の MDC 別・退院症例に対する再入院比率
- 計画的再入院における理由のうち「前回入院で術前検査等を行い、今回入院で手術を行うため」と「前回入院以前に手術を行い、今回入院で計画的に術後の手術・処置・検査を行うため」に該当した症例の MDC 別・再入院割合
- 計画的再入院における理由のうち「前回入院で術前検査等を行い、今回入院で手術を行うため」と「前回入院以前に手術を行い、今回入院で計画的に術後の手術・処置・検査を行うため」に該当した疾患名別（上位 15 疾患）・退院症例に対する再入院比率
- 計画的再入院における理由のうち「前回入院で術前検査等を行い、今回入院で手術を行うため」と「前回入院以前に手術を行い、今回入院で計画的に術後の手術・処置・検査を行うため」に該当した疾患名別（上位 15 疾患）・再入院割合
- 同一病名で「計画的な化学療法のため」「計画的な放射線療法のため」の再入院回数別在院日数
- 1 患者あたりの再入院回数（退院症例数／実患者数）
- 今回入院直前の患者の居所

#### 再転棟に係る調査

- 平成 22 年度調査対象医療機関数及び分析データ数
- 年度別・再転棟率
- 前回一般病棟と今回一般病棟の病名同異別・退院症例に対する再転棟事由比率
- 前回一般病棟と今回一般病棟の病名同異別・再転棟事由割合
- 計画的再転棟における理由の内訳（退院症例に対する再転棟数比率）
- 予期された再転棟における理由の内訳（退院症例に対する再転棟数比率）
- 予期せぬ再転棟における理由の内訳（退院症例に対する再転棟数比率）
- MDC 別・退院症例に対する再転棟比率
- MDC 別・再転棟割合
- 前回一般病棟から今回一般病棟への転棟期間別・退院症例に対する再転棟比率

#### 医療機関別集計

- 医療機関別再入院率・再転棟率



図表1 平成22年度調査対象医療機関数及び分析データ数年次推移

...平成22年度調査データ

再入院に係る調査

1.調査対象病院数と回答病院数

施設類型	平成22年度 DPC調査 対象病院数		再入院調査対象病院数(A)		回答病院数(B)		回答病院率(B/A)	
	平成20年度	平成21年度	平成20年度	平成21年度	平成20年度	平成21年度	平成20年度	平成21年度
平成15年度DPC参加病院	82	82	82	82	82	82	100.0%	100.0%
平成16年度DPC参加病院	62	62	62	62	62	62	100.0%	100.0%
平成18年度DPC参加病院	215	215	215	215	215	215	100.0%	100.0%
平成20年度DPC参加病院	356	356	356	356	356	356	100.0%	100.0%
平成21年度DPC参加病院	565	565	565	565	565	565	100.0%	100.0%
平成22年度DPC参加病院	110	110	110	110	110	110	100.0%	100.0%
平成18,19年度新規DPC準備病院	84	84	84	84	84	84	100.0%	100.0%
平成20年度新規DPC準備病院	51	51	51	51	51	51	100.0%	100.0%
平成21年度新規DPC準備病院	63	63	63	63	63	63	100.0%	100.0%
平成22年度新規DPC準備病院	60	60	60	60	60	60	100.0%	100.0%
総計	1,648	1,524	1,588	1,524	1,588	1,648	100.0%	100.0%

2.施設類型別 症例数と回答症例数

施設類型	平成22年度 施設類型別 病棟数		退院症例数(C)		再入院症例数(D) <sup>※1</sup>		回答症例数(E)	
	平成20年度	平成21年度	平成20年度	平成21年度	平成20年度	平成21年度	平成20年度	平成21年度
平成15年度DPC参加病院	82	378,957	390,658	404,829	45,678	48,502	45,667	48,496
平成16年度DPC参加病院	62	147,572	151,040	153,779	16,637	17,377	16,636	17,376
平成18年度DPC参加病院	215	579,213	595,186	608,500	62,981	66,931	62,933	66,918
平成20年度DPC参加病院	356	698,887	710,775	729,121	77,040	80,371	77,035	80,354
平成21年度DPC参加病院	565	863,622	881,494	904,457	93,079	99,734	93,072	99,716
平成22年度DPC参加病院	110	136,980	142,768	148,239	15,356	16,724	15,356	16,724
平成18,19年度新規DPC準備病院	84	57,430	58,401	60,272	5,318	5,716	5,318	5,716
平成20年度新規DPC準備病院	51	35,465	36,414	37,255	3,449	3,720	3,449	3,720
平成21年度新規DPC準備病院	63	76,080	76,080	78,999	8,429	8,429	8,429	8,429
平成22年度新規DPC準備病院	60	60,491	60,491	60,491	6,651	6,651	6,651	6,651
総計	1,648	2,898,126	3,042,816	3,185,942	319,538	347,504	319,466	347,449

3.施設類型別 再入院率と回答率

施設類型	平成22年度 施設類型別 病棟数		施設類型別再入院率(D/C)		回答症例率(E/D)	
	平成20年度	平成21年度	平成20年度	平成21年度	平成20年度	平成21年度
平成15年度DPC参加病院	82	12.1%	12.4%	12.7%	99.98%	99.97%
平成16年度DPC参加病院	62	11.3%	11.5%	11.3%	99.99%	99.99%
平成18年度DPC参加病院	215	10.9%	11.2%	11.1%	99.92%	99.98%
平成20年度DPC参加病院	356	11.0%	11.3%	11.1%	99.99%	99.98%
平成21年度DPC参加病院	565	10.8%	11.3%	11.3%	99.99%	99.98%
平成22年度DPC参加病院	110	11.2%	11.7%	11.8%	100.00%	100.00%
平成18,19年度新規DPC準備病院	84	9.3%	9.8%	10.5%	100.00%	99.98%
平成20年度新規DPC準備病院	51	9.7%	10.2%	11.1%	100.00%	100.00%
平成21年度新規DPC準備病院	63	11.1%	11.1%	11.3%	100.00%	100.00%
平成22年度新規DPC準備病院	60	11.0%	11.0%	11.0%	100.00%	100.00%
総計	1,648	11.0%	11.4%	11.4%	99.98%	99.99%

※1 平成22年度データの分析対象症例数は12月末時点で医療機関から提供された7月～10月データにクリニニング処理を施した後、一般病棟入院中の患者を集計対象とした症例数である

4.病床規模別 分析対象症例数と再入院率

DFC参加病院

病床規模	平成22年度 病床規模別 分析対象症例数 ※2			分析対象退院症例数(C')			分析対象再入院症例数(D')※1			再入院率(D'/C')		
	平成20年度	平成21年度	平成22年度	平成20年度	平成21年度	平成22年度	平成20年度	平成21年度	平成22年度	平成20年度	平成21年度	平成22年度
500床以上	271	1,150,246	1,208,439	137,165	144,767	148,018	11.9%	12.3%	12.2%	11.9%	12.3%	12.2%
400床以上500床未満	148	412,582	436,213	46,771	49,502	51,230	11.3%	11.8%	11.7%	11.3%	11.8%	11.7%
300床以上400床未満	241	508,338	522,078	55,681	58,930	59,541	11.0%	11.3%	11.2%	11.0%	11.3%	11.2%
200床以上300床未満	282	416,444	425,530	43,541	46,661	46,306	10.5%	11.0%	10.6%	10.5%	11.0%	10.6%
100床以上200床未満	291	249,283	253,901	22,032	23,655	25,525	8.8%	9.3%	9.7%	8.8%	9.3%	9.7%
100床未満	157	68,338	70,882	5,581	6,124	6,197	8.2%	8.8%	8.7%	8.2%	8.8%	8.7%
総計	1,390	2,805,231	2,948,925	310,771	329,639	336,817	11.1%	11.5%	11.4%	11.1%	11.5%	11.4%

DFC準備病院

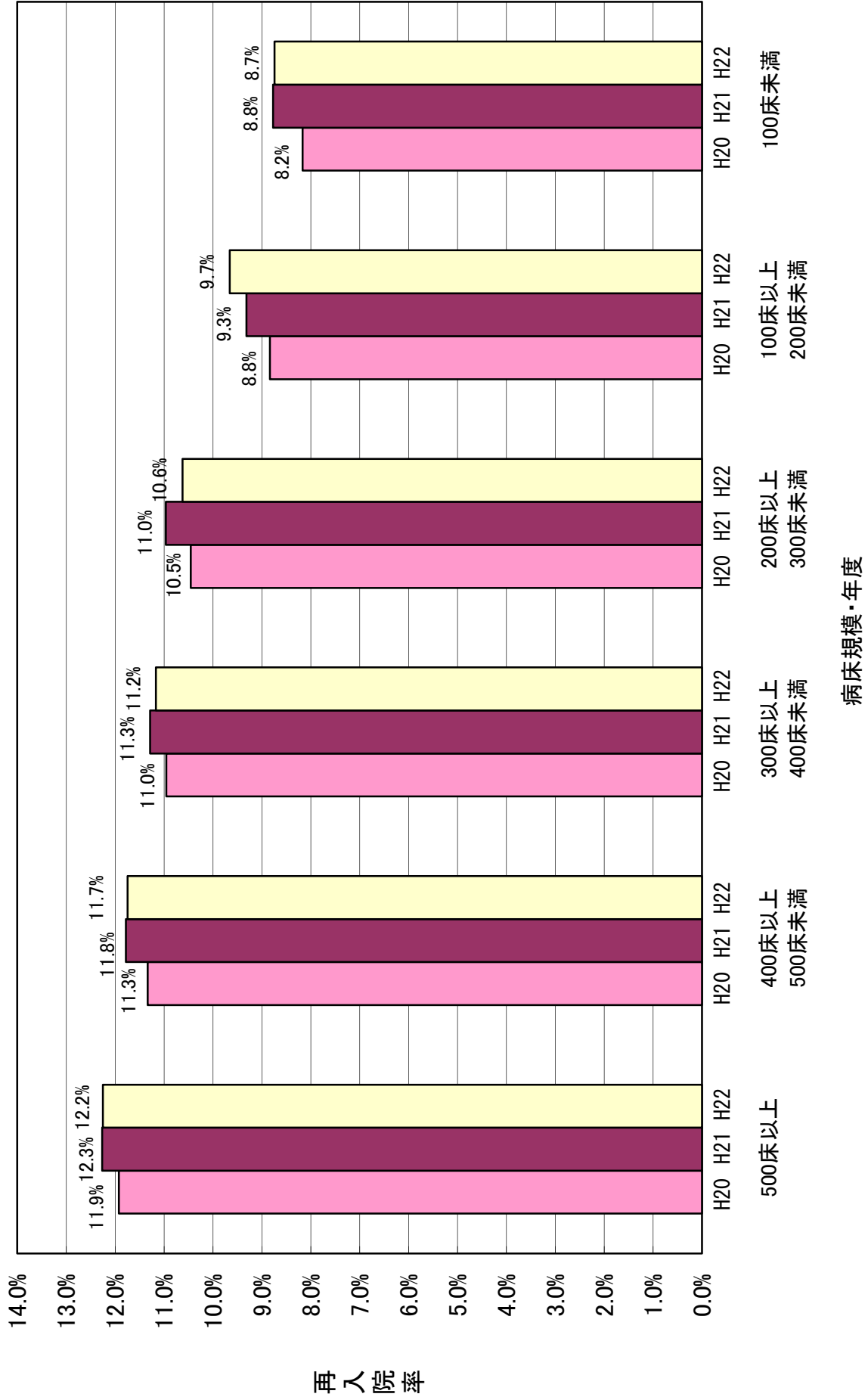
病床規模	平成22年度 病床規模別 病院数 ※3			退院症例数(C')			再入院症例数(D')※1			再入院率(D'/C')		
	平成20年度	平成21年度	平成22年度	平成20年度	平成21年度	平成22年度	平成20年度	平成21年度	平成22年度	平成20年度	平成21年度	平成22年度
500床以上	2	9,023	9,392	9,487	822	835	9.1%	8.9%	10.8%	9.1%	8.9%	10.8%
400床以上500床未満	0	0	0	0	0	0	—	—	—	—	—	—
300床以上400床未満	4	7,900	8,517	8,855	972	1,094	12.3%	12.8%	16.0%	12.3%	12.8%	16.0%
200床以上300床未満	14	16,817	16,475	16,794	2,063	2,014	12.3%	12.2%	13.2%	12.3%	12.2%	13.2%
100床以上200床未満	50	35,328	36,452	37,496	2,855	3,285	8.1%	9.0%	8.9%	8.1%	9.0%	8.9%
100床未満	65	23,827	23,979	24,895	2,055	2,208	8.6%	9.2%	10.0%	8.6%	9.2%	10.0%
総計	135	92,895	94,815	97,527	8,767	9,436	9.4%	10.0%	10.7%	9.4%	10.0%	10.7%

※1 平成22年度データの分析対象症例数は12月末時点で医療機関から提出された7月～10月データにクリーニング処理を施した後、一般病棟入院者の患者を集計対象とした症例数である

※2 平成22年度病床規模別分析対象病院数は、過去3年間のデータが揃っているデータを対象とした病院数である

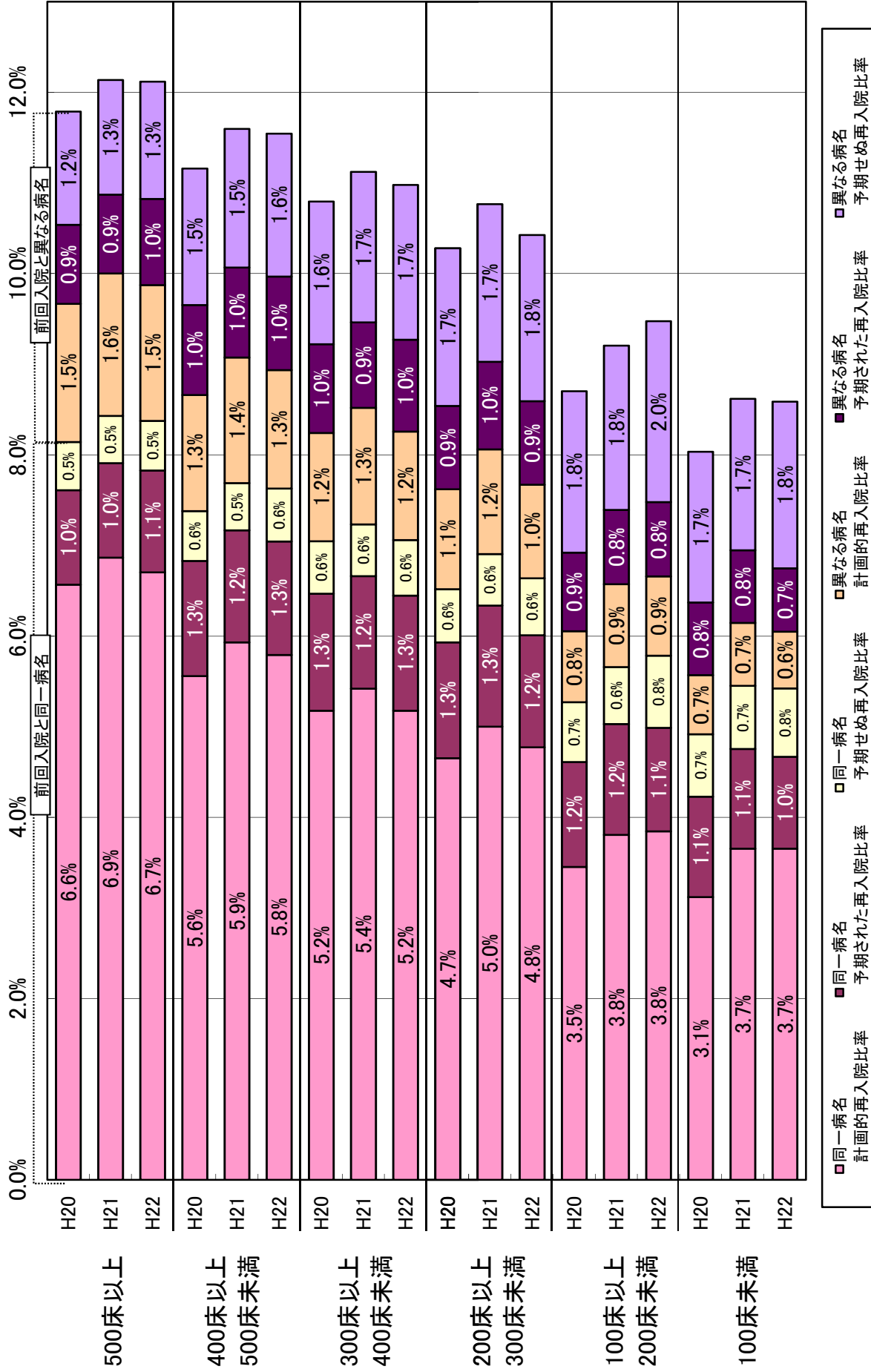
※3 DFC準備病院のうち平成21年度新規DFC準備病院と平成22年度新規DFC準備病院を除く

図表2-① 年度別・再入院率



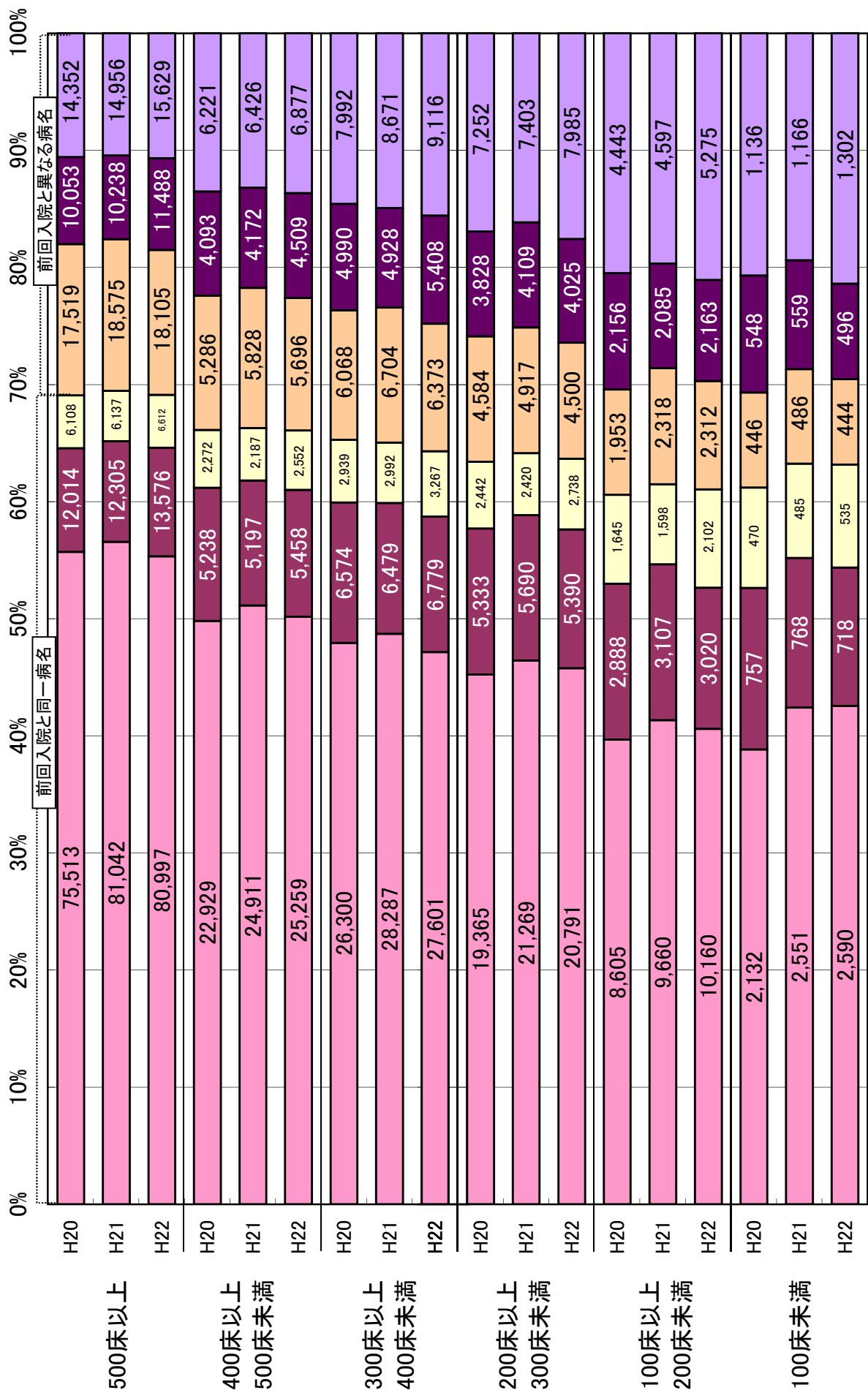
再入院率

図表2-②-1 前回入院と今回入院の病名同異別・退院症例に対する再入院事由比率



※病名の同異は前回入院の「医療資源を最も投入した傷病名」と今回入院の「入院の契機となった傷病名」から決定される診断群分類の上6桁の同異にて判別した

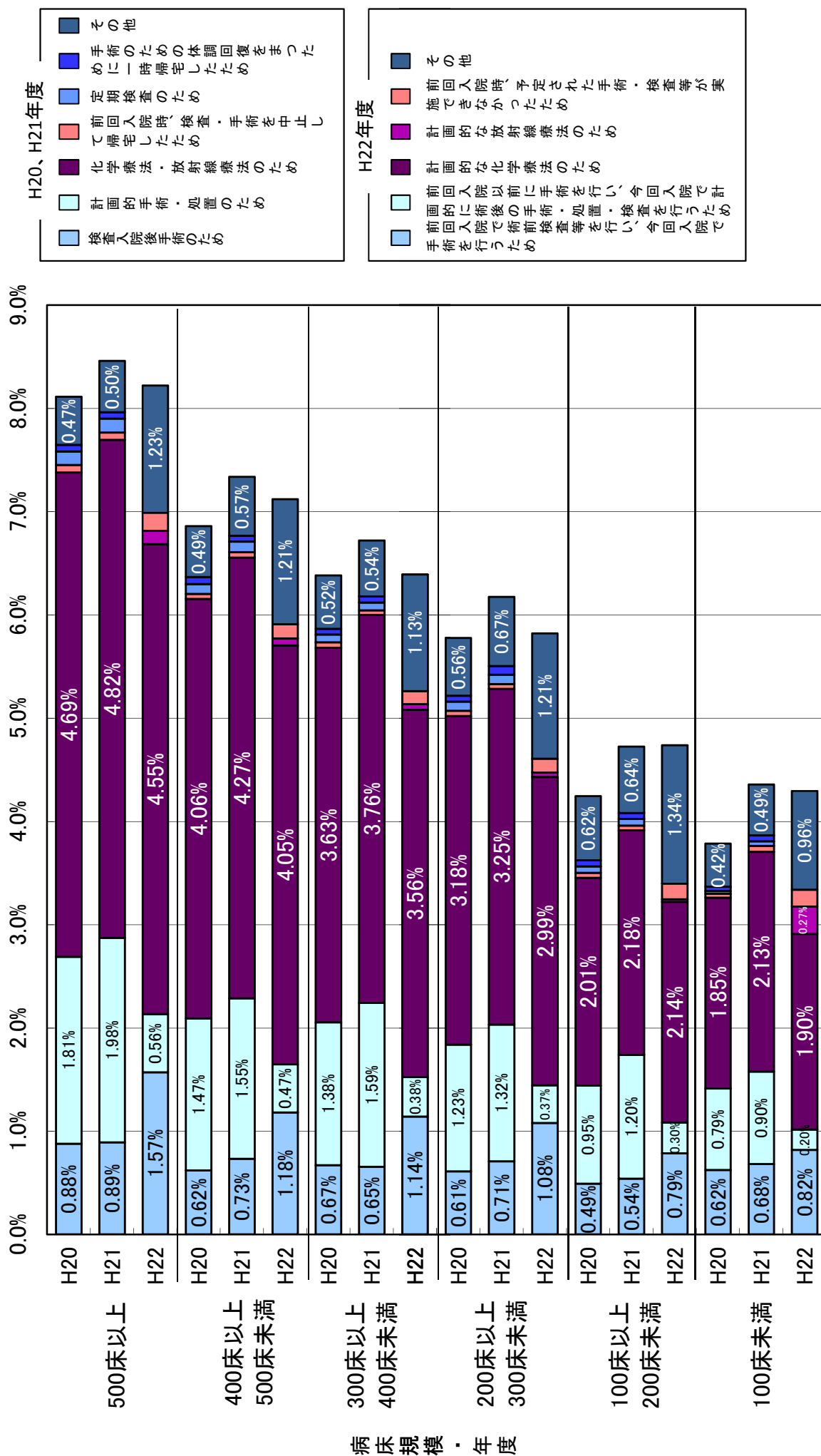
図表2-②-2 前回入院と今回入院の病名同異別・再入院事由割合



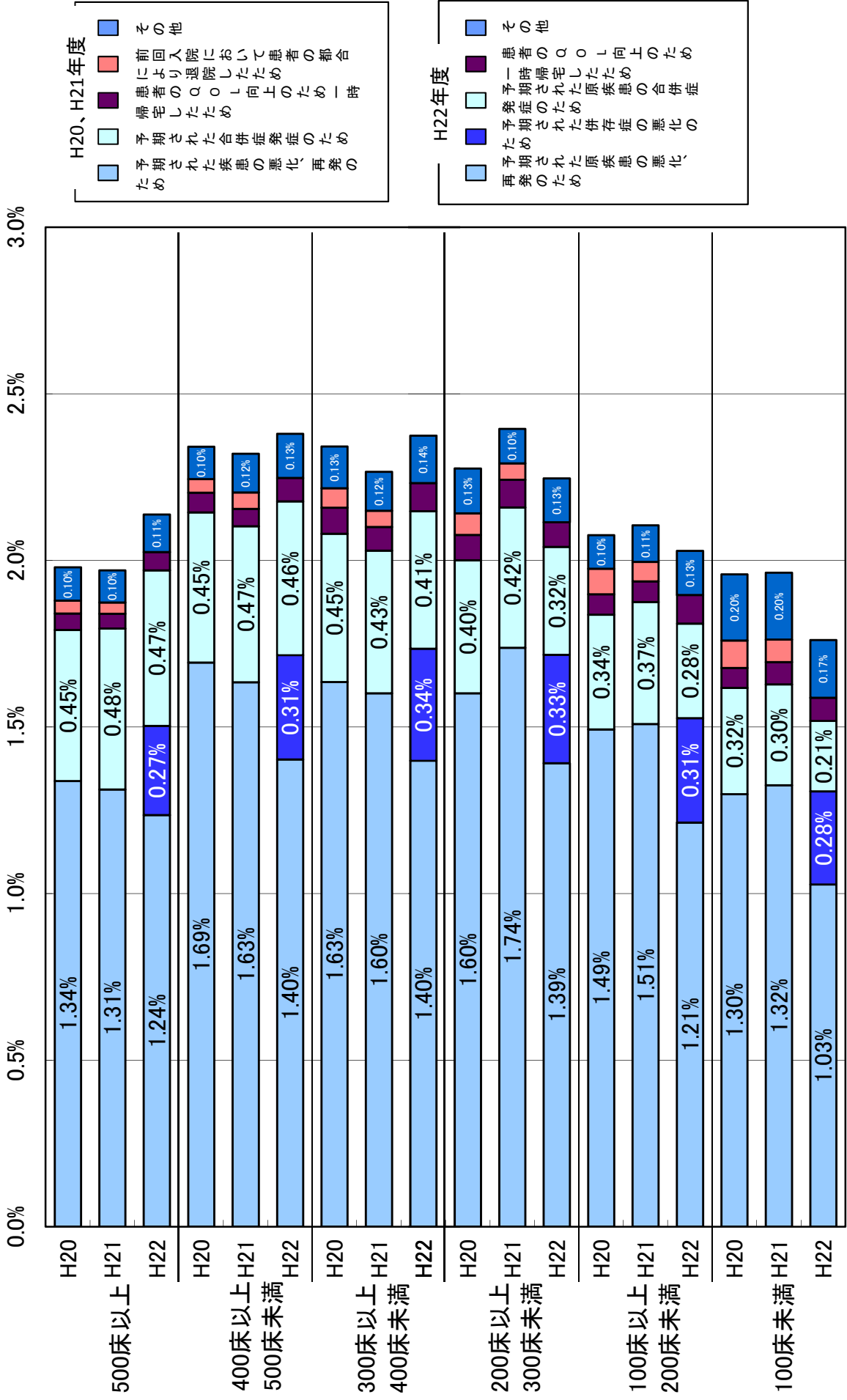
■ 同一病名 予期された再入院件数 ■ 異なる病名 計画的再入院件数 ■ 異なる病名 予期せぬ再入院件数  
□ 同一病名 予期せぬ再入院件数 □ 異なる病名 計画的再入院件数 □ 異なる病名 予期せぬ再入院件数

※病名の同異は前回入院の「医療資源を最も投入した傷病名」と今回入院の「入院の契機となった傷病名」から決定される診断群分類の上6桁の同異にて判別した

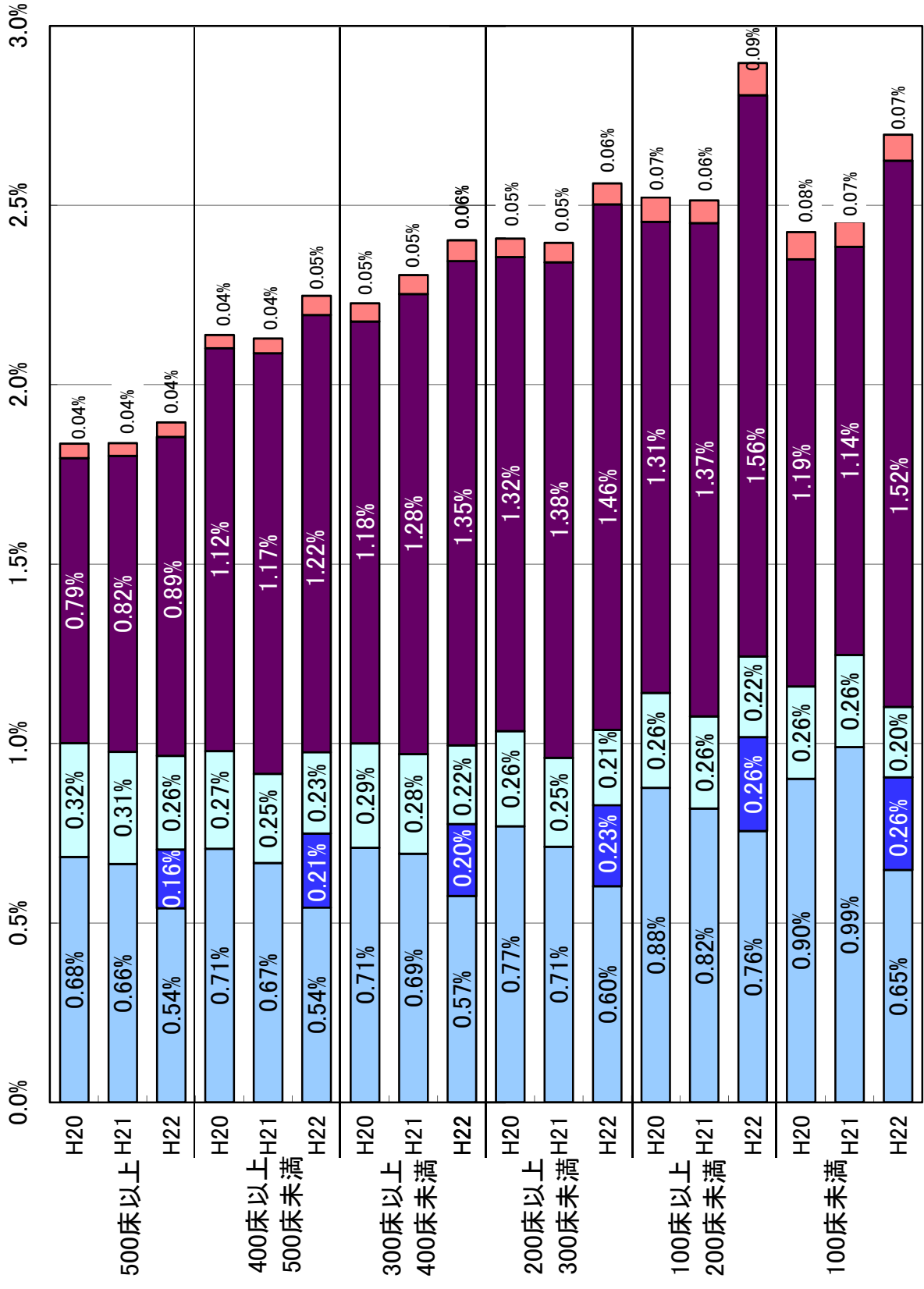
図表2-③ 計画的再入院における理由の内訳(退院症例に対する再入院症例数比率)



図表2-④ 予期された再入院における理由の内訳(退院症例に対する再入院症例数比率)



図表2-⑤ 予期せぬ再入院における理由の内訳(退院症例に対する再入院症例数比率)



H20、H21年度

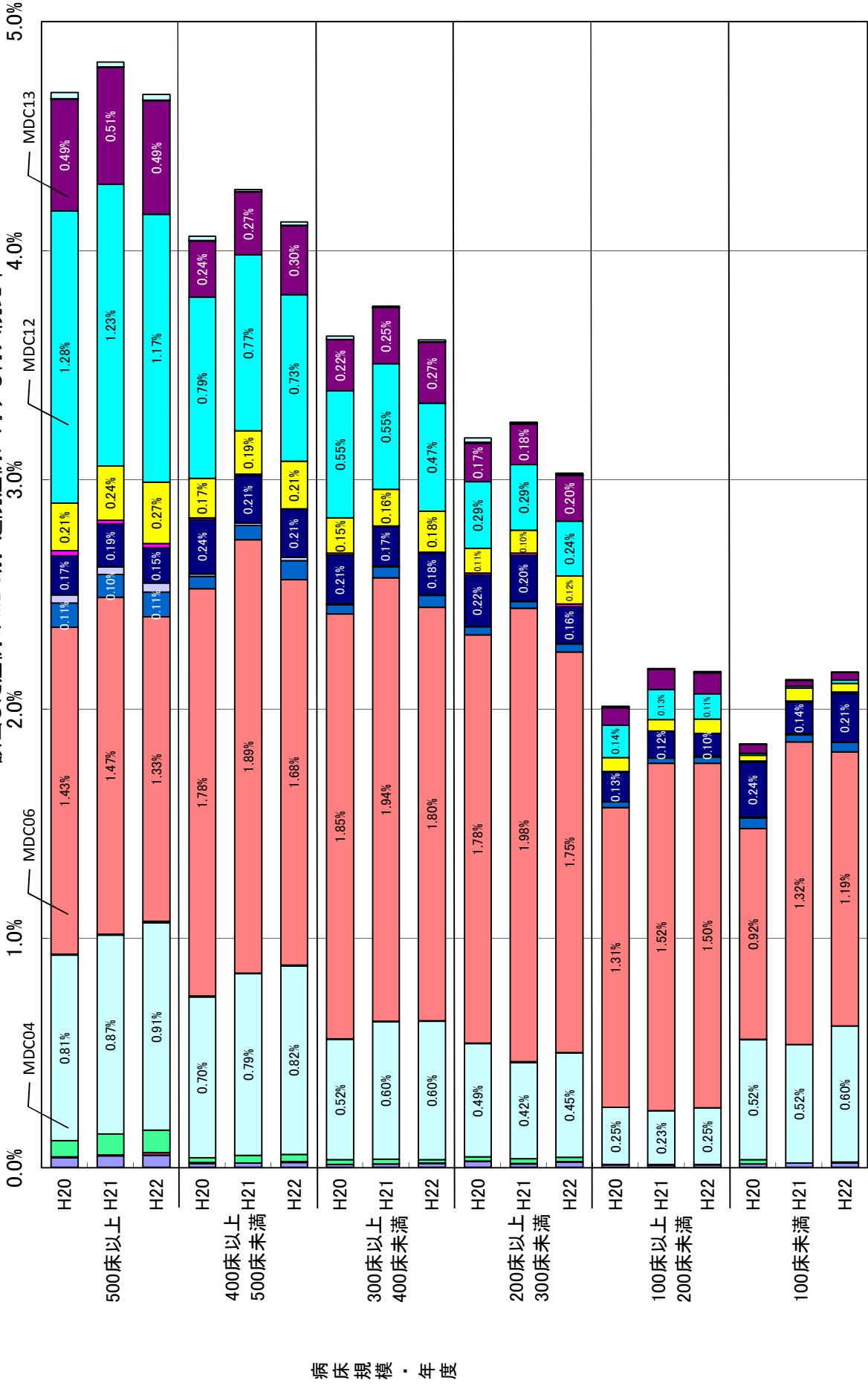
- 予期せぬ疾患の悪化、再発のため
- 予期せぬ合併症発症のため
- 他疾患発症のため
- その他

H22年度

- 予期せぬ疾患の悪化、再発のため
- 予期せぬ合併症の悪化のため
- 予期せぬ原疾患の合併症発症のため
- 新たな他疾患発症のため
- その他

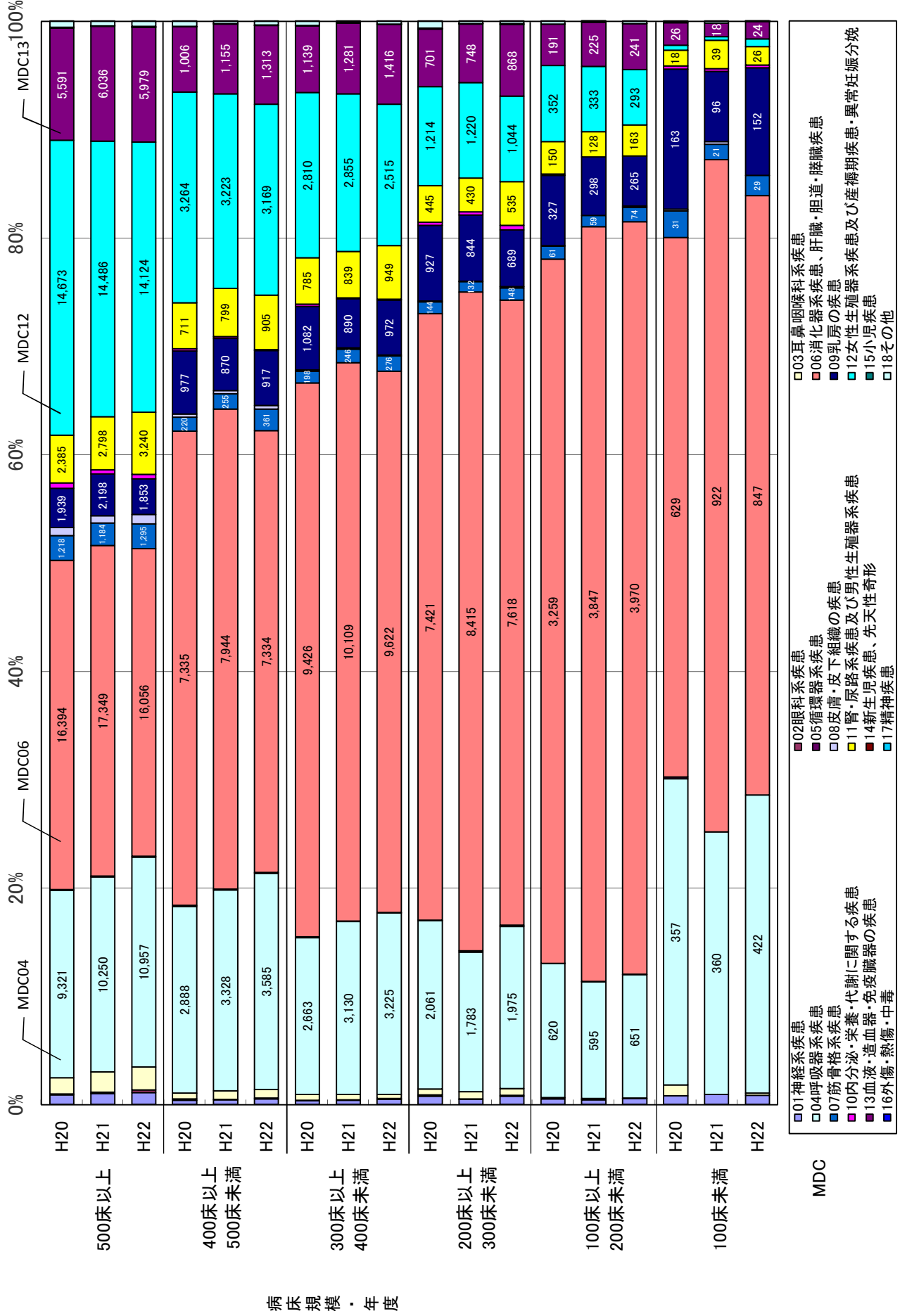


図表2-⑥-1 計画的再入院における理由のうち「計画的な化学療法のため」「計画的な放射線療法のため」に該当した症例のMDC別・退院症例に対する再入院比率



- MDC
- 01 神経系疾患
  - 02 眼科系疾患
  - 03 耳鼻咽喉科系疾患
  - 04 呼吸器系疾患
  - 05 循環器系疾患
  - 06 消化器系疾患、肝臓・胆道・膵臓疾患
  - 07 筋骨格系疾患
  - 08 皮膚・皮下組織の疾患
  - 09 乳房の疾患
  - 10 内分泌・栄養・代謝に関する疾患
  - 11 腎・尿路系疾患及び男性生殖器系疾患
  - 12 女性生殖器系疾患及び産褥期疾患・異常妊娠分娩
  - 13 血液・造血器・免疫臓器の疾患
  - 14 新生児疾患、先天性奇形
  - 15 小児疾患
  - 16 外傷・熱傷・中毒
  - 17 精神疾患
  - 18 その他

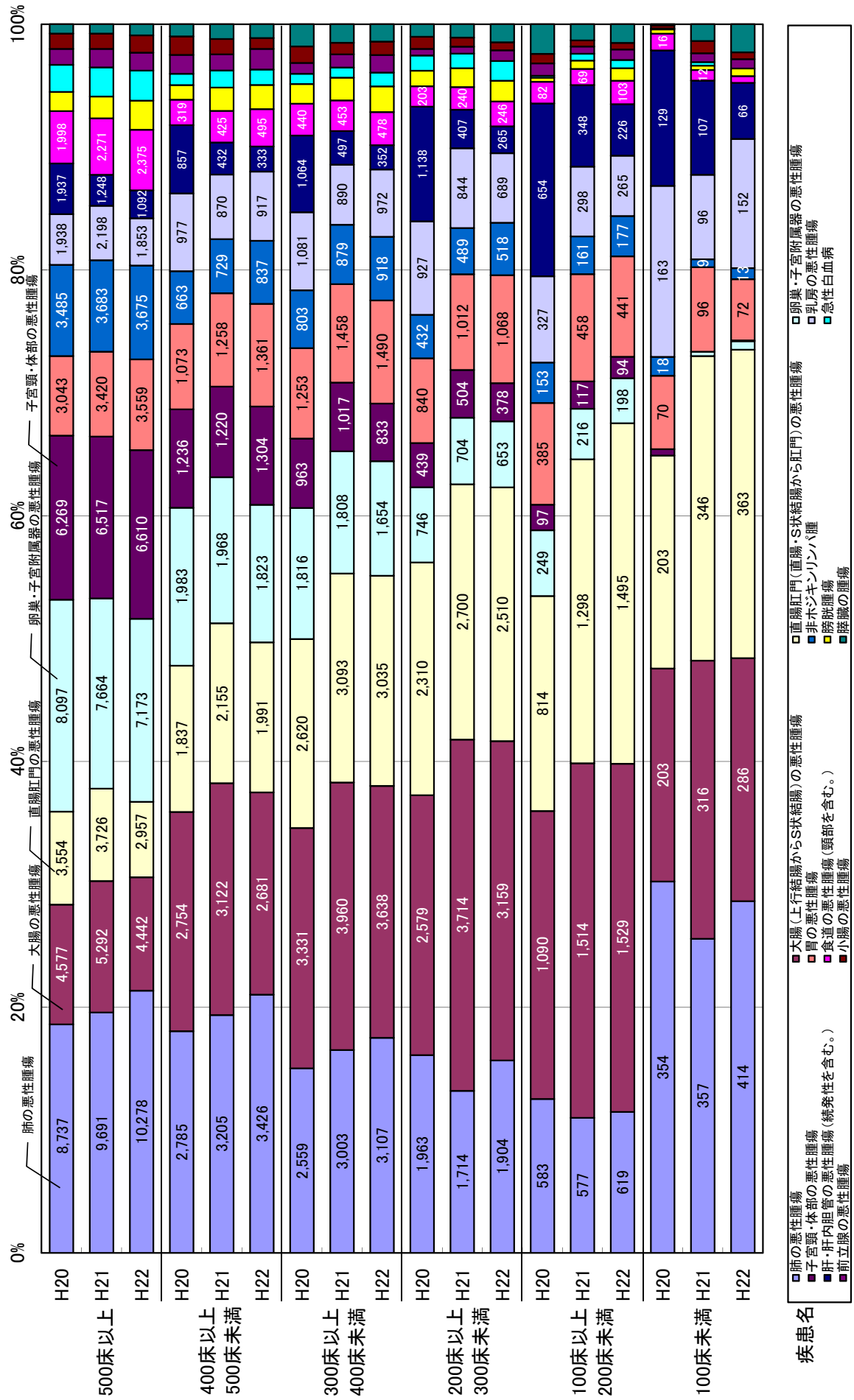
図表2-⑥-2 計画的再入院における理由のうち「計画的な化学療法のため」「計画的な放射線療法のため」に該当した症例のMDC別・再入院割合



- MDC
- 01神経系疾患
  - 02眼科系疾患
  - 03耳鼻咽喉科系疾患
  - 04呼吸器系疾患
  - 05循環器系疾患
  - 06消化器系疾患、肝臓・胆道・膵臓疾患
  - 07筋骨格系疾患
  - 08皮膚・皮下組織の疾患
  - 09乳房の疾患
  - 10内分泌・栄養・代謝に関する疾患
  - 11腎・尿路系疾患及び男性生殖器系疾患
  - 12女性生殖器系疾患及び産褥期疾患・異常妊娠分娩
  - 13血液・造血器・免疫臓器の疾患
  - 14新生児疾患、先天性奇形
  - 15小児疾患
  - 16外傷・熱傷・中毒
  - 17精神疾患
  - 18その他

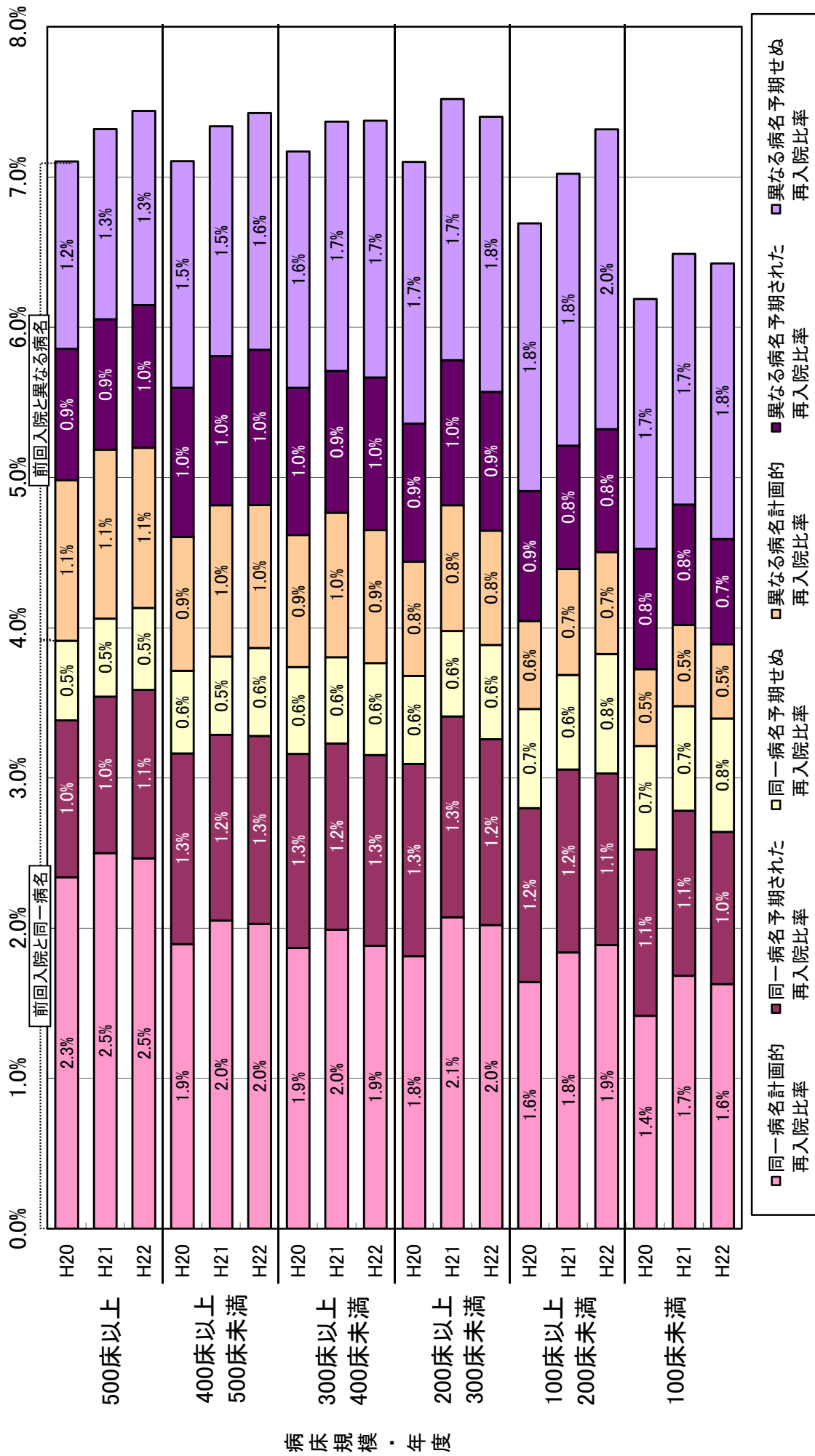


図表2-⑦-2 計画的再入院における理由のうち「計画的な化学療法のため」「計画的な放射線療法のため」に該当した疾患名別(上位15疾患)・再入院割合



病床規模・年度

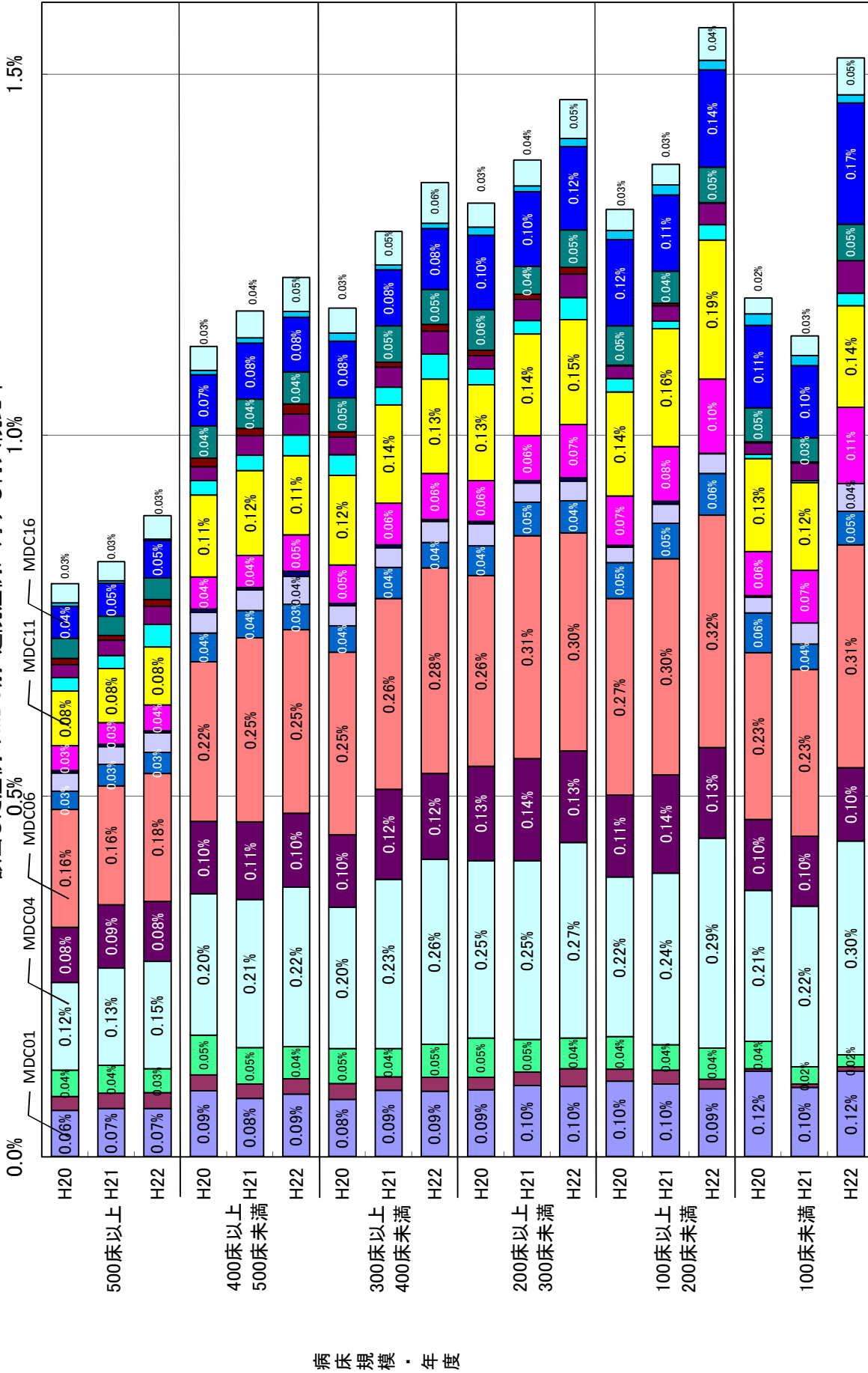
図表2-⑧ 計画的再入院における理由のうち「計画的な化学療法のため」「計画的な放射線療法のため」「計画的な再入院と今回入院の病名同異別・退院症例に対する再入院事由比率



※病名の同異は前回入院の「医療資源を最も投入した傷病名」と今回入院の「入院の契機となった傷病名」から決定される診断群分類の上6桁の同異にて判別した

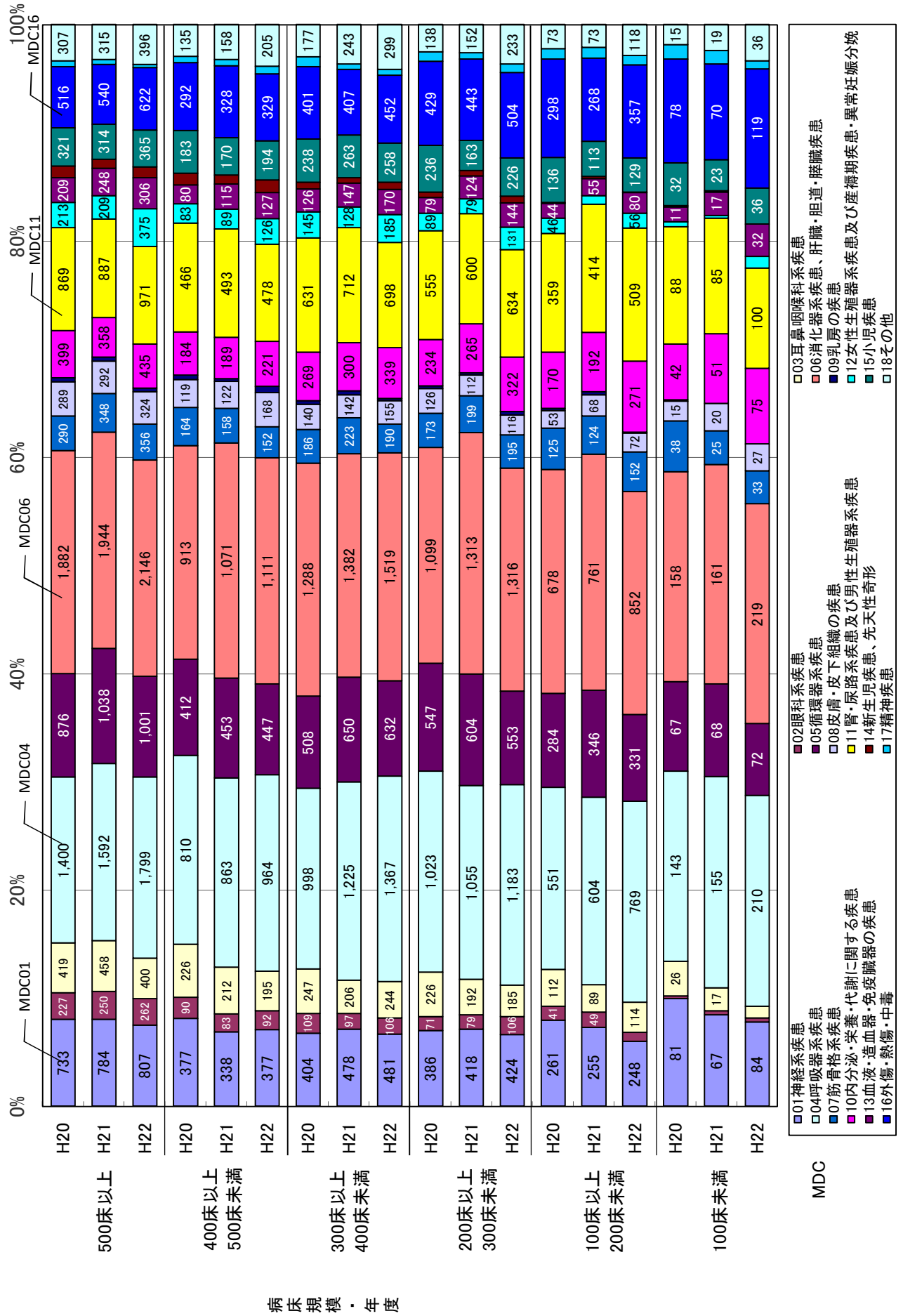
図表2-9-1 予期せぬ再入院における理由のうち「新たな他疾患発症のため」に

該当した症例のMDC別・退院症例に対する再入院比率



- MDC
- 01 神経系疾患
  - 02 眼科系疾患
  - 03 耳鼻咽喉科系疾患
  - 04 呼吸器系疾患
  - 05 循環器系疾患
  - 06 消化器系疾患、肝臓・胆道・膵臓疾患
  - 07 筋骨格系疾患
  - 08 皮膚・皮下組織の疾患
  - 09 乳房の疾患
  - 10 内分泌・栄養・代謝に関する疾患
  - 11 腎・尿路系疾患及び男性生殖器系疾患
  - 12 女性生殖器系疾患及び産褥期疾患・異常妊娠分娩
  - 13 血液・造血器・免疫臓器の疾患
  - 14 新生児疾患、先天性奇形
  - 15 小児疾患
  - 16 外傷・熱傷・中毒
  - 17 精神疾患
  - 18 その他

図表2-9-2 予期せぬ再入院における理由のうち「新たな他疾患発症のため」に該当した症例のMDC別・再入院割合

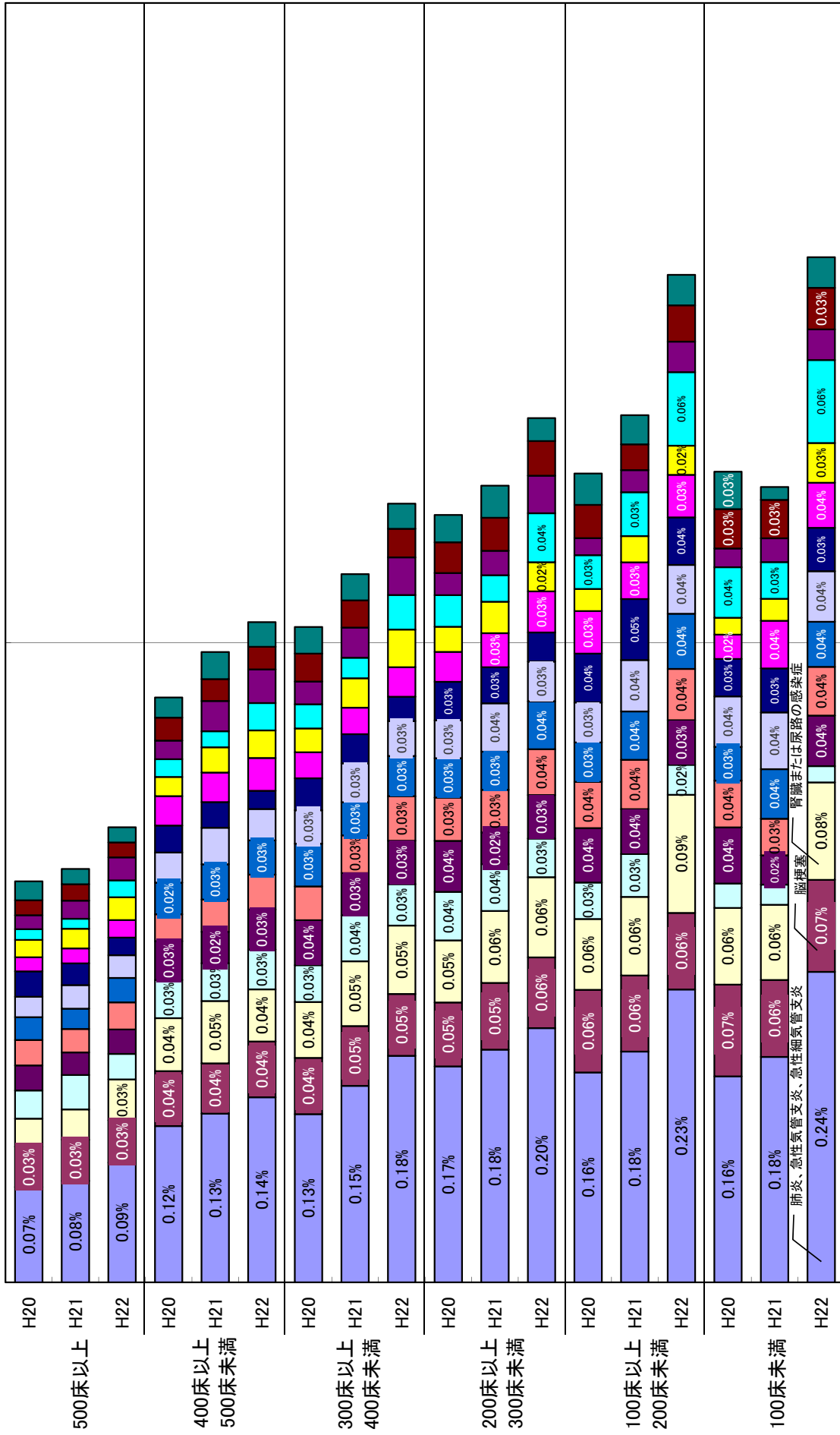


- MDC
- 01神経系疾患
  - 04呼吸器系疾患
  - 07筋骨格系疾患
  - 10内分泌・栄養・代謝に関する疾患
  - 13血液・造血器・免疫臓器の疾患
  - 16外傷・熱傷・中毒
  - 02眼科系疾患
  - 05循環器系疾患
  - 08皮膚・皮下組織の疾患
  - 11腎・尿路系疾患及び男性生殖器系疾患
  - 14新生児疾患、先天性奇形
  - 17精神疾患
  - 03耳鼻咽喉科系疾患
  - 06消化器系疾患、肝臓・胆道・膵臓疾患
  - 09乳房の疾患
  - 12女性生殖器系疾患及び産褥期疾患・異常妊娠分娩
  - 15小児疾患
  - 18その他

図表2-⑩-1 予期せぬ再入院における理由のうち「新たな他疾患発症のため」に該当した疾患名別(上位15疾患)・退院症例に対する再入院比率

1.0%

0.0%

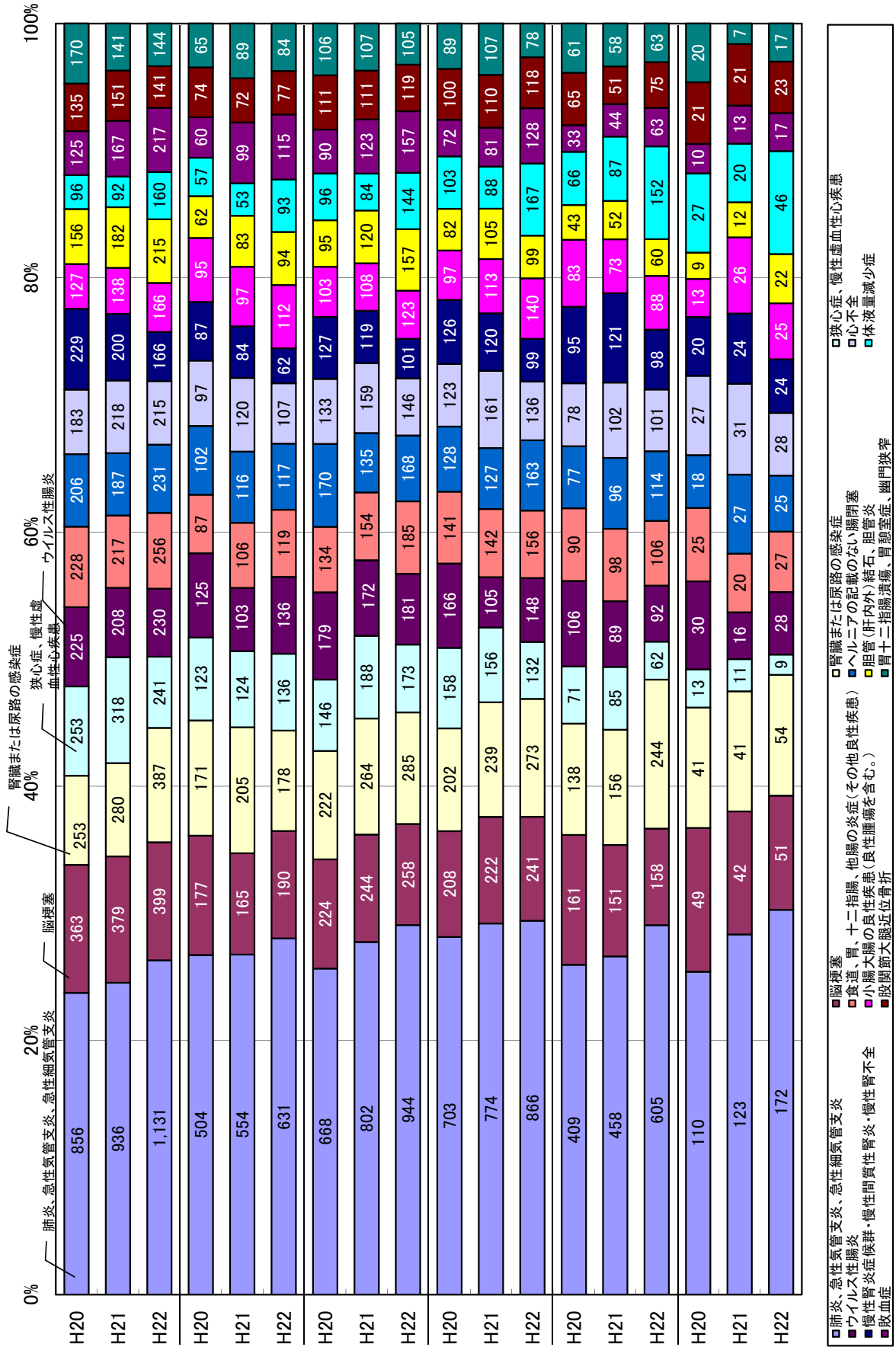


疾患名

- 肺炎、急性細菌気管支炎
- 脳梗塞
- 腎臓または尿路の感染症
- 胃十二指腸潰瘍、胃憩室症、幽門狭窄
- 慢性虚血性心疾患
- 心不全
- 体流量減少症
- 慢性腎臓病・慢性間質性腎炎・慢性腎不全
- 小腸大腸の良性疾患(良性腫瘍を含む。)
- 胆管(肝内外)結石、胆管炎
- ヘルニアの記載のない腸閉塞
- 胃十二指腸潰瘍、胃憩室症、幽門狭窄



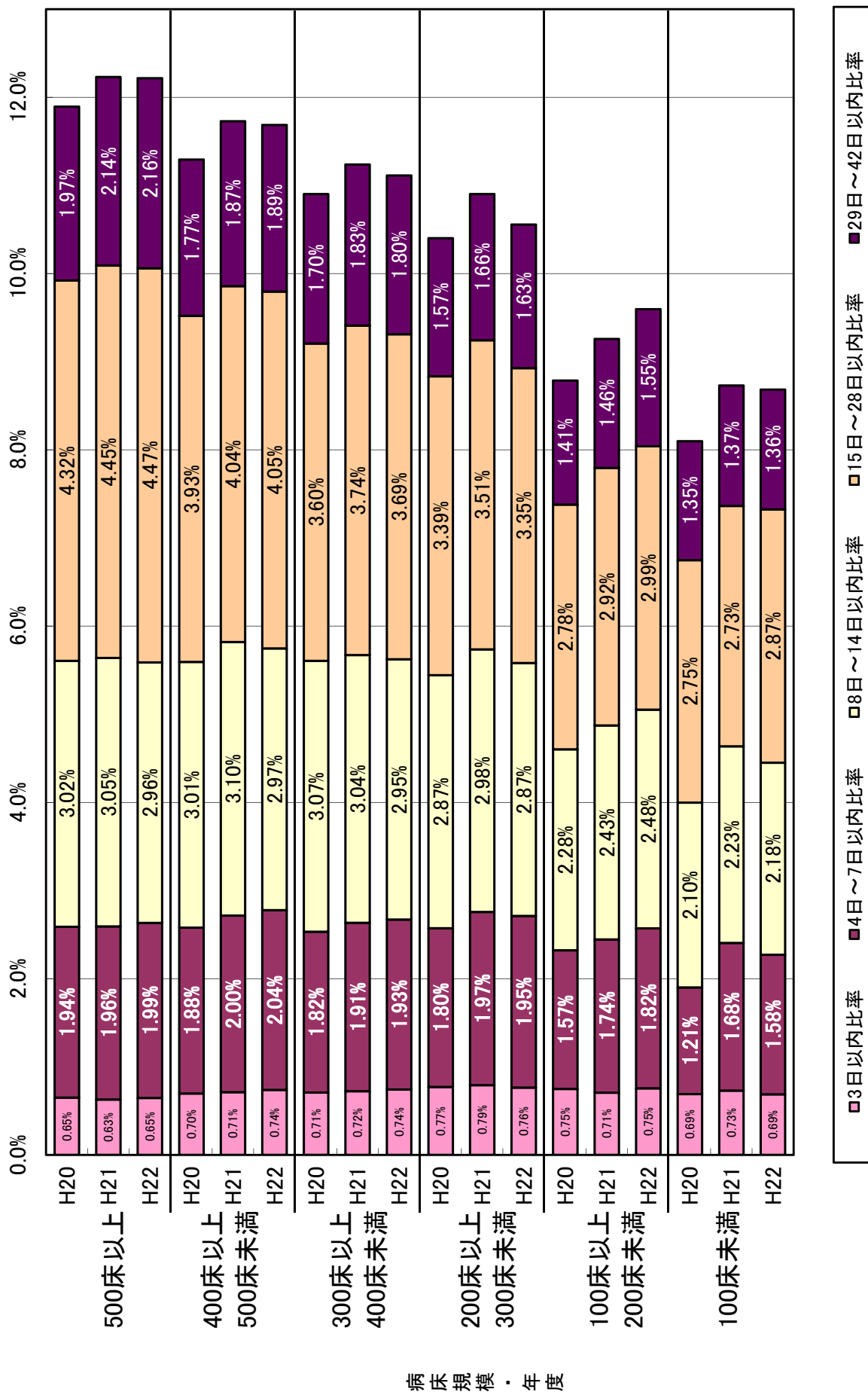
図表2-⑩-2 予期せぬ再入院における理由のうち「新たな他疾患発症のため」に該当した疾患名別(上位15疾患)・再入院割合



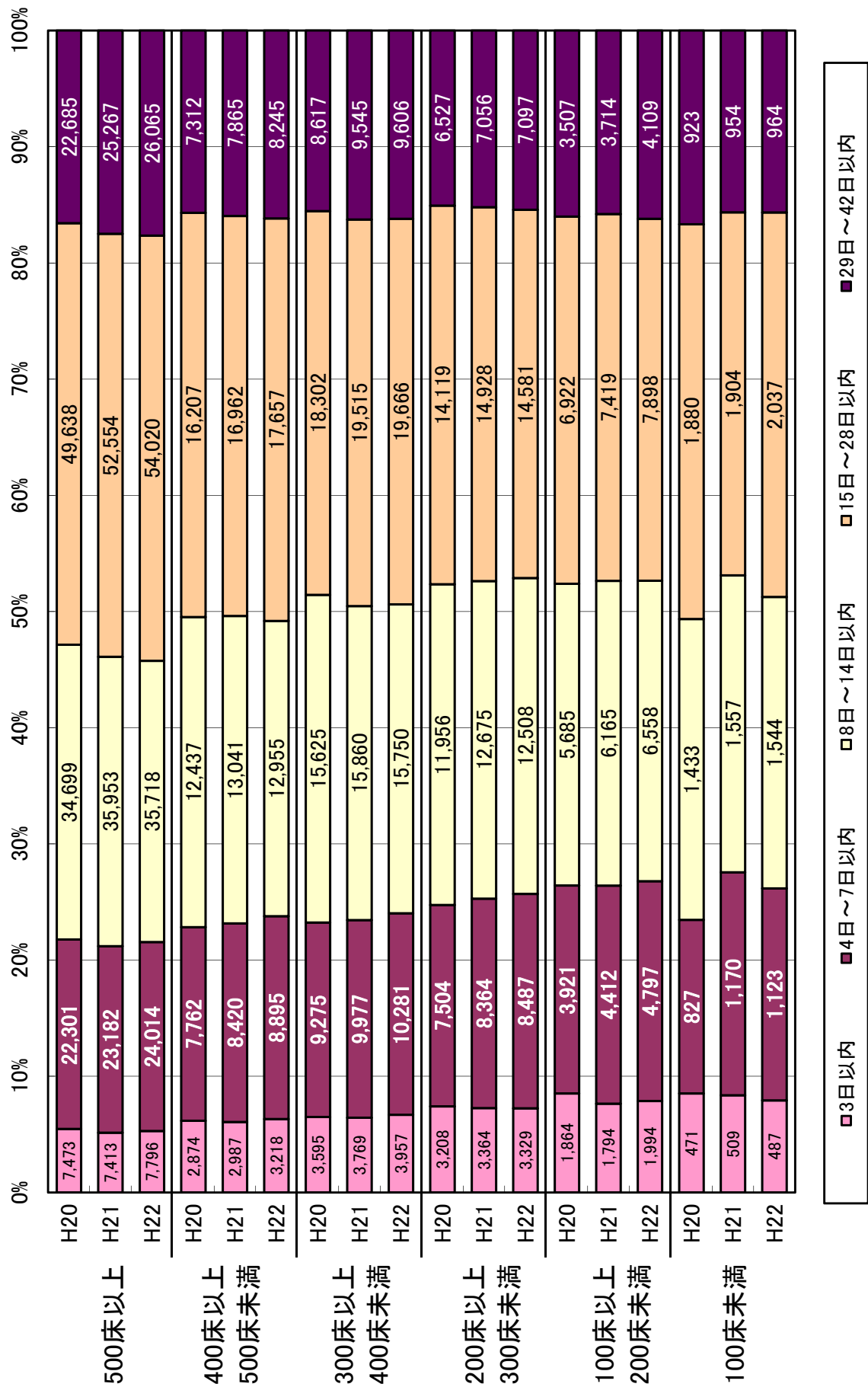
疾患名

病床規模・年度

図表2-⑪-1 前回再入院からの期間別・退院症例に対する再入院比率

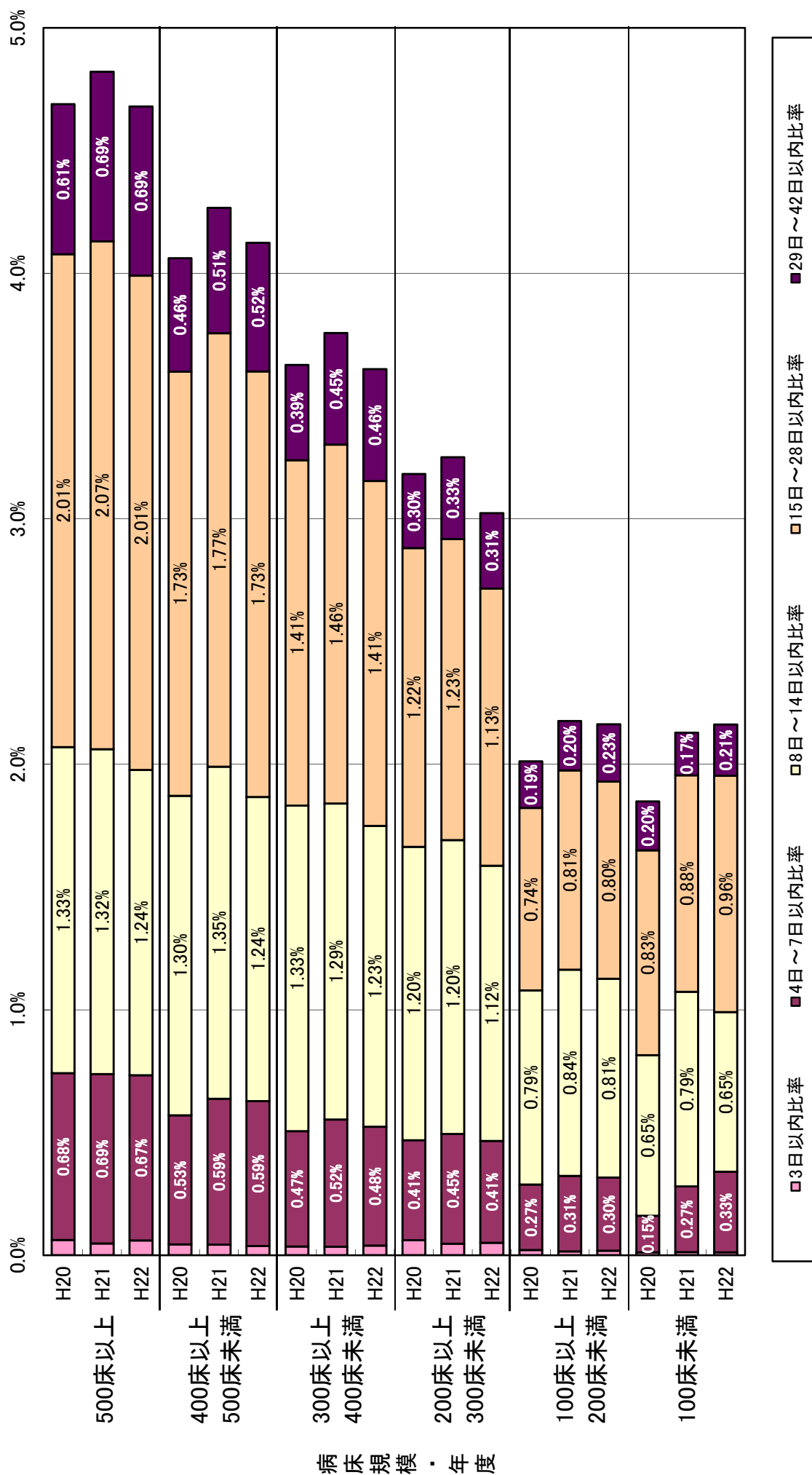


図表2-①-2 前回再入院からの期間別・再入院割合

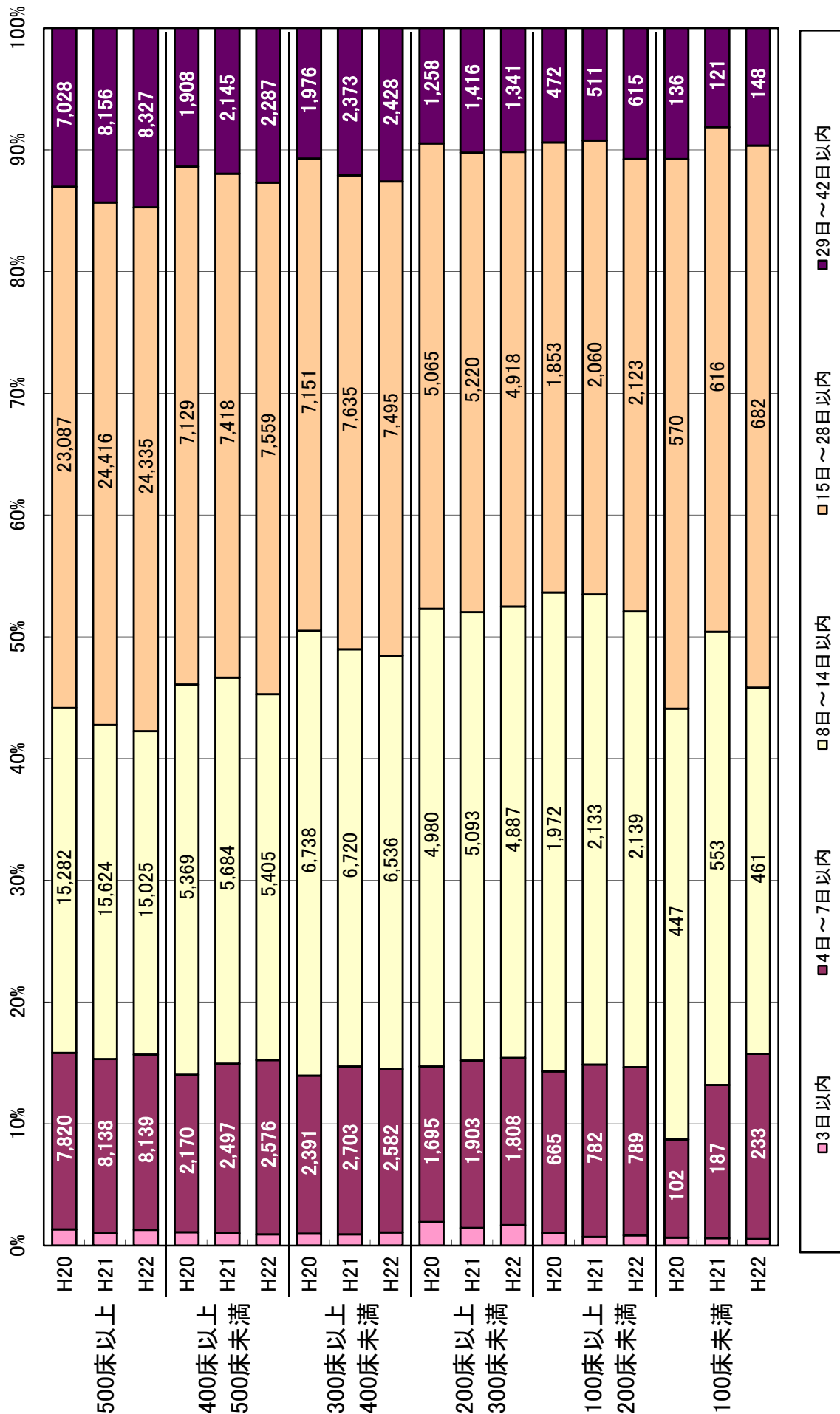


病床規模・年度

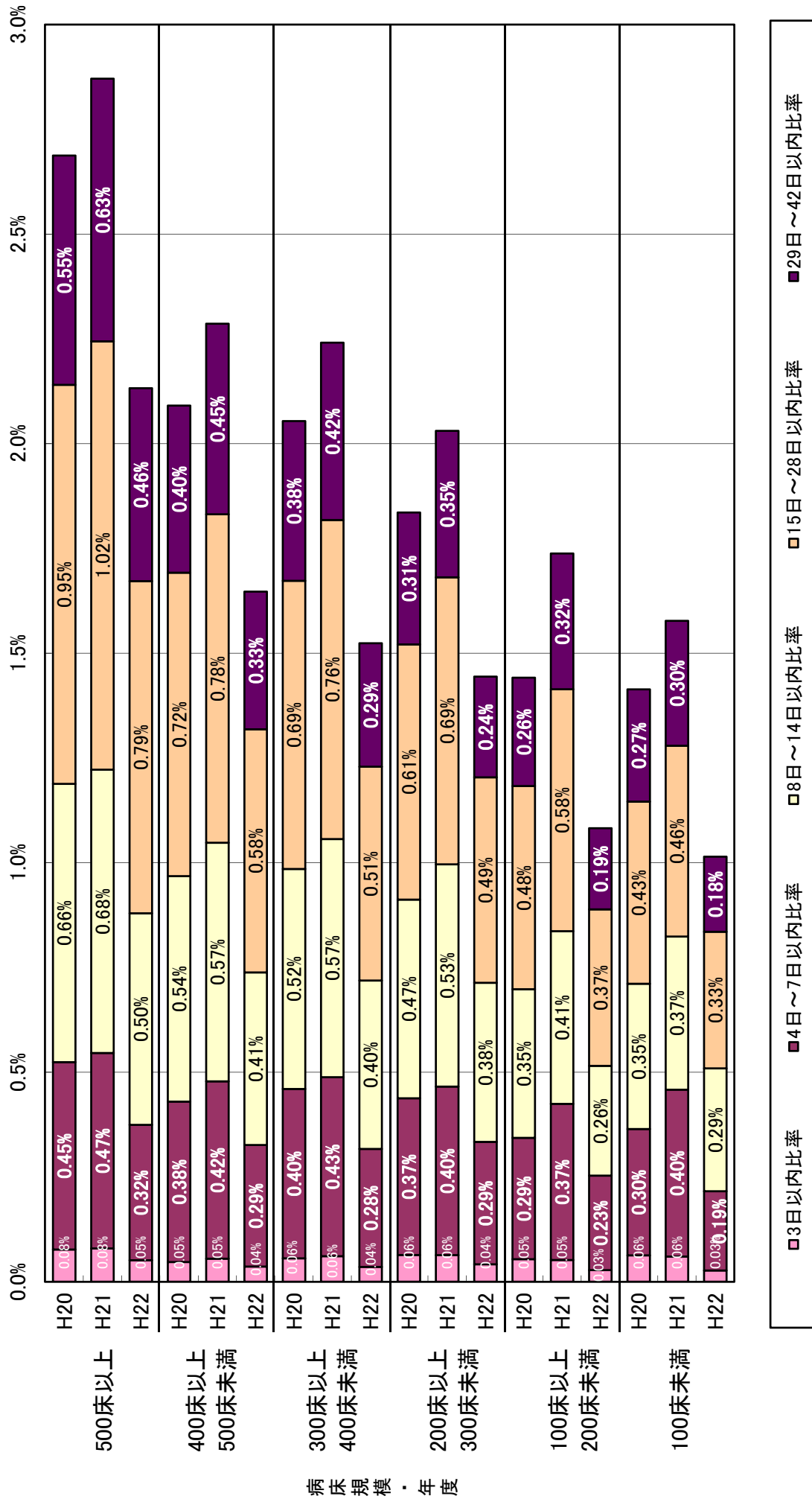
図表2-⑫-1 計画的再入院における理由のうち「計画的な化学療法のため」「計画的な放射線療法のため」の  
期間別・退院症例に対する再入院比率



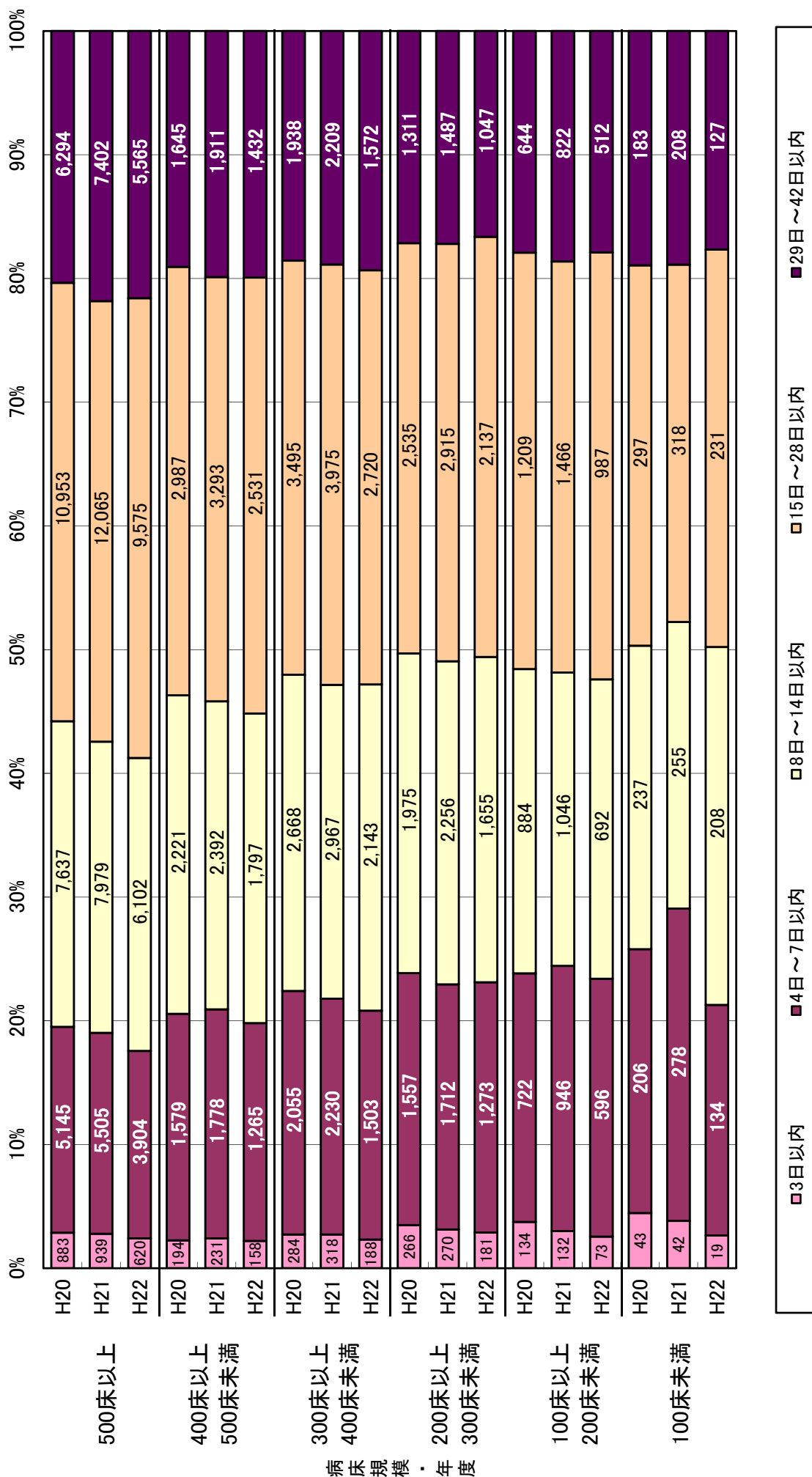
図表2-⑫-2 計画的再入院における理由のうち「計画的な化学療法のため」「計画的な放射線療法のため」の  
期間別・再入院割合



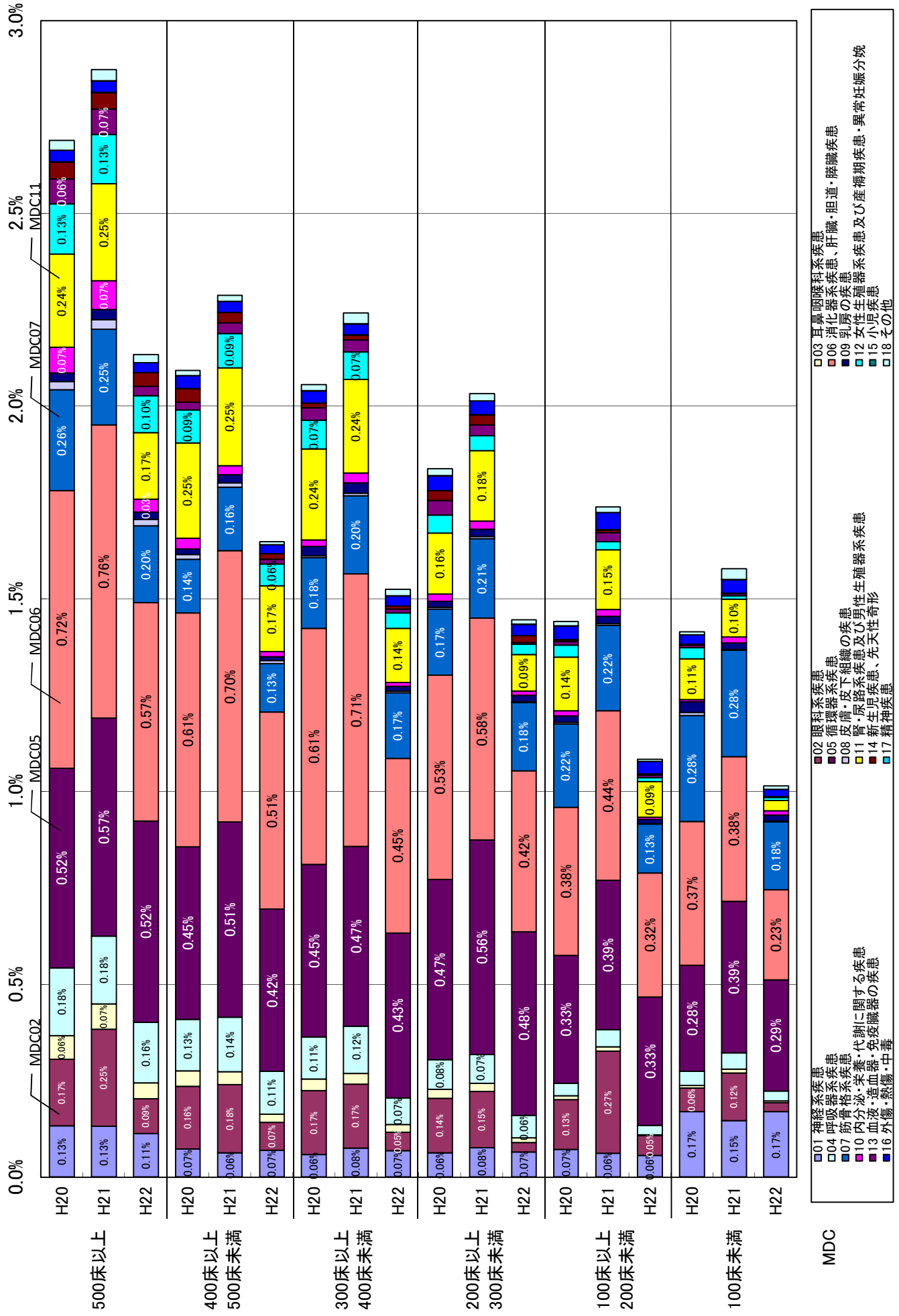
図表2-⑬-1 計画的再入院における理由のうち「前回入院で術前検査等を行い、今回入院で術前検査等を行い、今回入院で手術を行うため」と「前回入院以前に手術を行い、今回入院で計画的に術後の手術・処置・検査を行うため」の期間別・退院症例に対する再入院比率



図表2-⑬-2 計画的再入院における理由のうち「前回入院で術前検査等を行い、今回入院で手術を行うため」と「前回入院以前に手術を行い、今回入院で計画的に術後の手術・処置・検査を行うため」の期間別・再入院割合



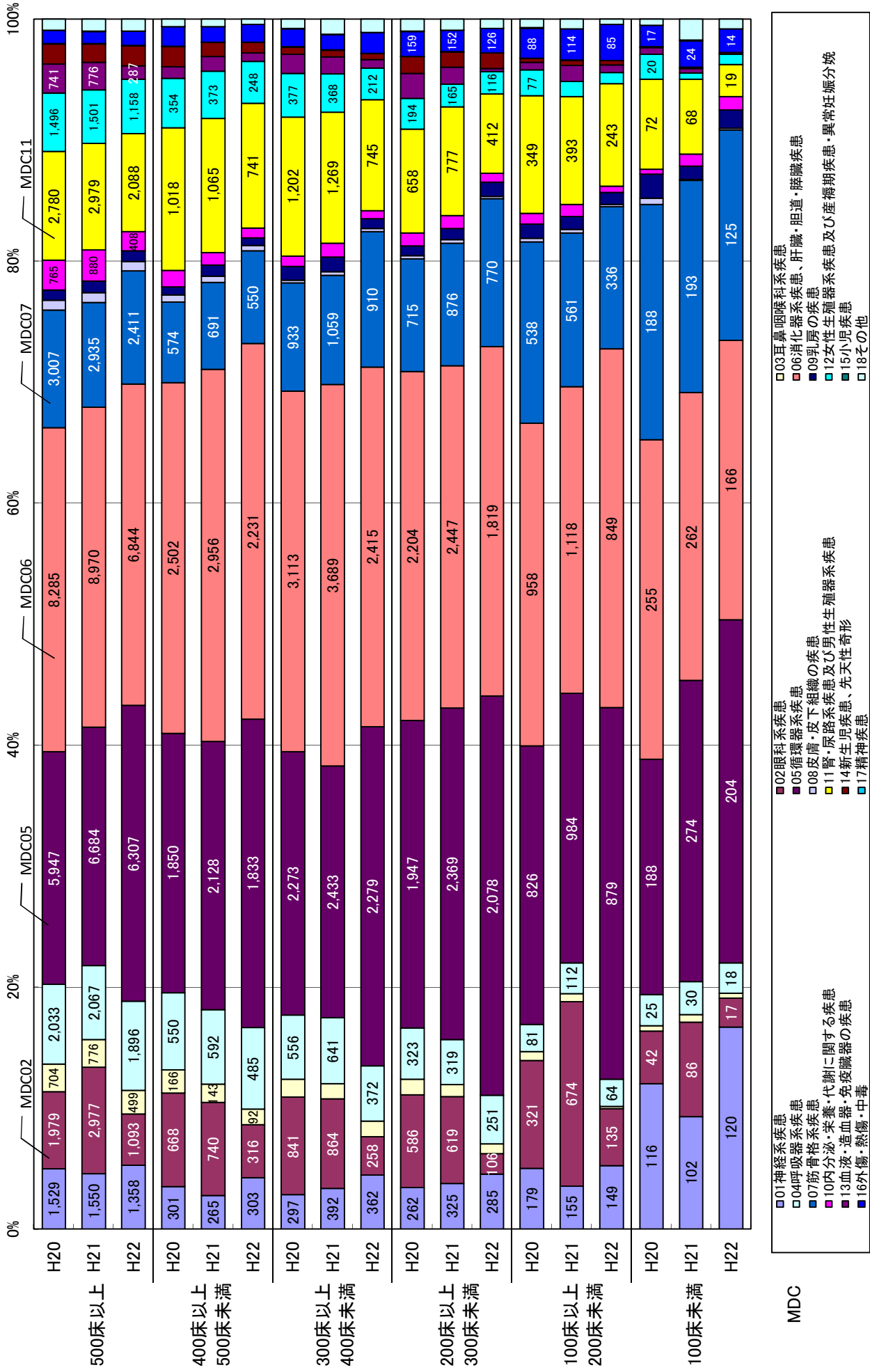
図表2-⑭-1 計画的再入院における理由のうち「前回入院で術前検査等を行い、今回入院で手術を行うため」と「前回入院以前に手術を行い、今回入院で計画的に術後の手術・処置・検査を行うため」に該当した症例のMDC別・退院症例に対する再入院比率



- MDC
- 01 神経系疾患
  - 02 眼科系疾患
  - 03 耳鼻咽喉科系疾患
  - 04 呼吸器系疾患
  - 05 循環器系疾患
  - 06 消化器系疾患
  - 07 筋骨格系疾患
  - 08 皮膚・皮下組織の疾患
  - 09 乳房の疾患
  - 10 内分泌・栄養・代謝に関する疾患
  - 11 腎・尿管・尿路系疾患及び男性生殖器系疾患
  - 12 女性の疾患
  - 13 血液・造血器・免疫臓器の疾患
  - 14 新生児疾患、先天性奇形
  - 15 小児疾患
  - 16 外傷・熱傷・中毒
  - 17 精神疾患
  - 18 その他

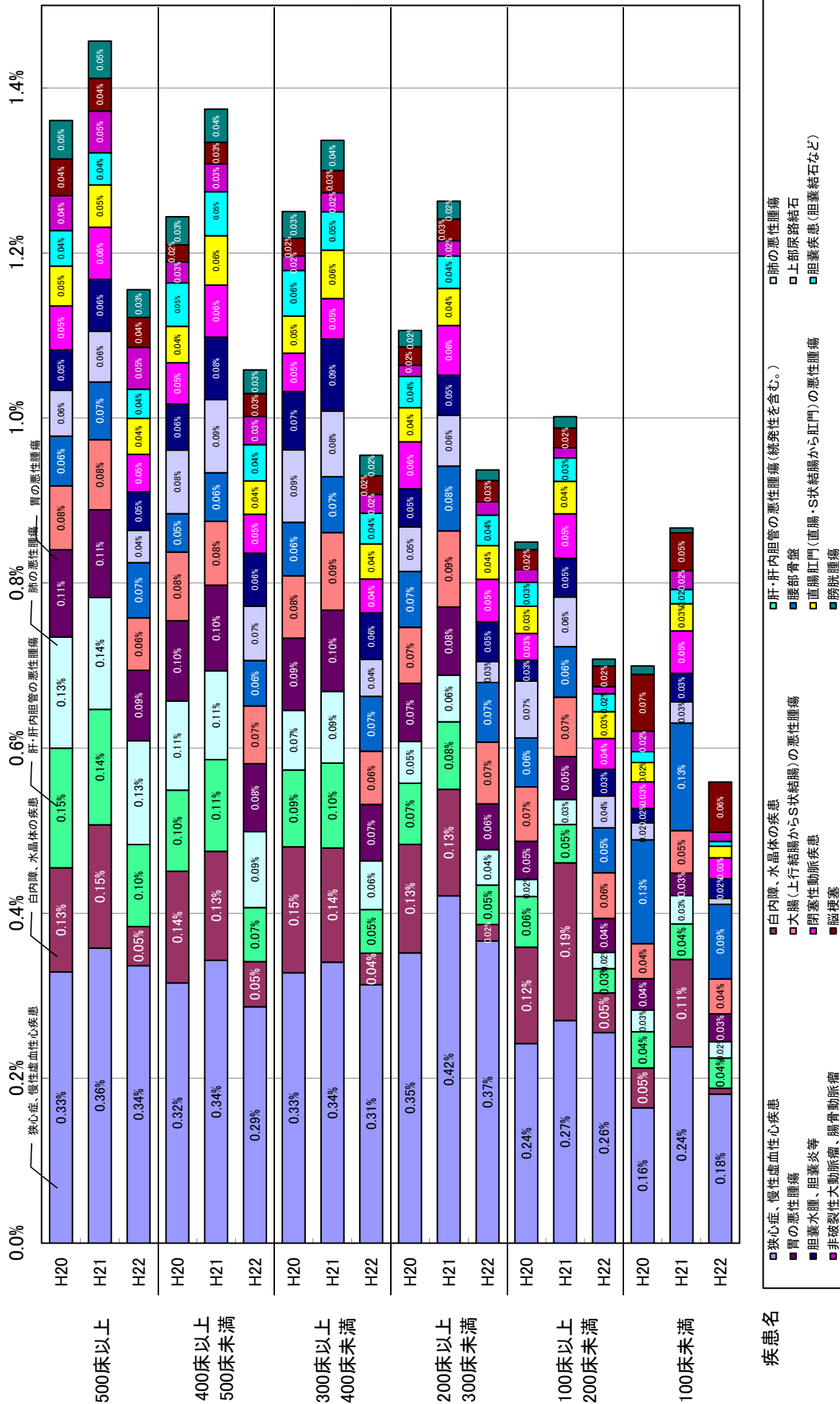


図表2-⑭-2 計画的再入院における理由のうち「前回入院で術前検査等を行い、今回入院で手術を行うため」と「前回入院以前に手術を行い、今回入院で計画的に術後の手術・処置・検査を行うため」に該当した症例のMDC別・再入院割合



- MDC
- 01神経系疾患
  - 04呼吸器系疾患
  - 07筋骨格系疾患
  - 10内分泌・栄養・代謝に関する疾患
  - 13血液・造血器・免疫臓器の疾患
  - 16外傷・熱傷・中毒
  - 02眼科系疾患
  - 05循環器系疾患
  - 08皮膚・皮下組織の疾患
  - 11腎・尿路系疾患及び男性生殖器系疾患
  - 14新生児疾患、先天性奇形
  - 17精神疾患
  - 03耳鼻咽喉科系疾患
  - 06消化器系疾患、肝臓・胆道・膵臓疾患
  - 09乳房の疾患
  - 12女性生殖器系疾患及び産褥期疾患・異常妊娠分娩
  - 15小児疾患
  - 18その他

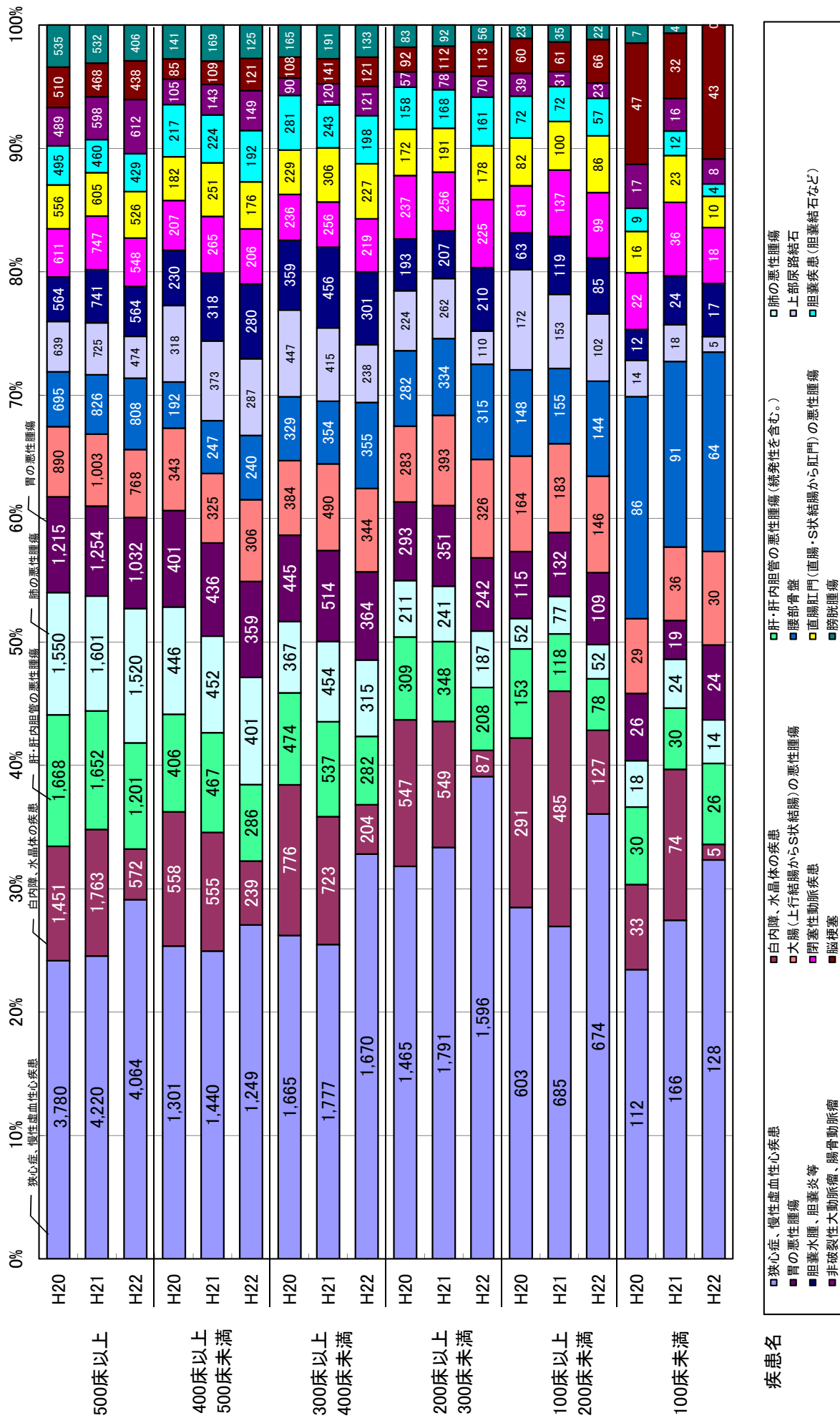
図表2-⑮-1 計画的再入院における理由のうち「前回入院で術前検査等を行い、今回入院で手術を行うため」と「前回入院以前に手術を行い、今回入院で計画的に術後の手術・処置・検査を行うため」に該当した疾患名別(上位15疾患)・退院症例に対する再入院比率



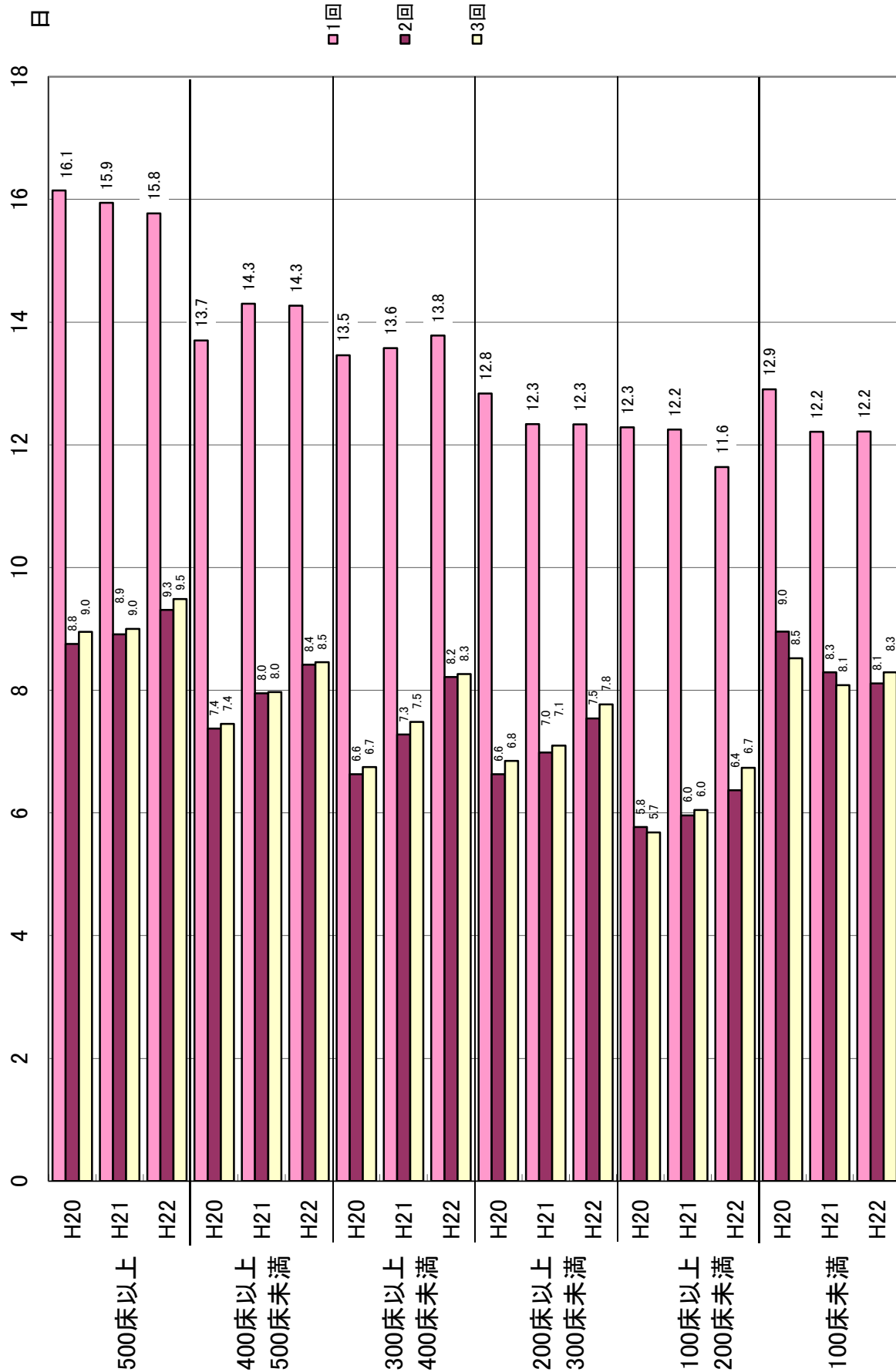
疾患名

- 狭心症、慢性虚血性心疾患
- 胃の悪性腫瘍
- 胆嚢水腫、胆嚢炎等
- 非破裂性大動脈瘤、腸骨動脈瘤
- 白内障、水晶体の疾患
- 大腸(上行結腸からS状結腸)の悪性腫瘍
- 閉塞性動脈疾患
- 脳梗塞
- 肝・胆膵の悪性腫瘍(結核性を含む。)
- 腹部骨盤
- 直腸肛門(直腸・S状結腸から肛門)の悪性腫瘍
- 膀胱腫瘍
- 肺の悪性腫瘍
- 上部尿路結石
- 胆嚢疾患(胆嚢結石など)

図表2-⑮-2 計画的再入院における理由のうち「前回入院で術前検査等を行い、今回入院で手術を行うため」と「前回入院以前に手術を行い、今回入院で計画的に術後の手術・処置・検査を行うため」に該当した疾患名別(上位15疾患)・再入院割合

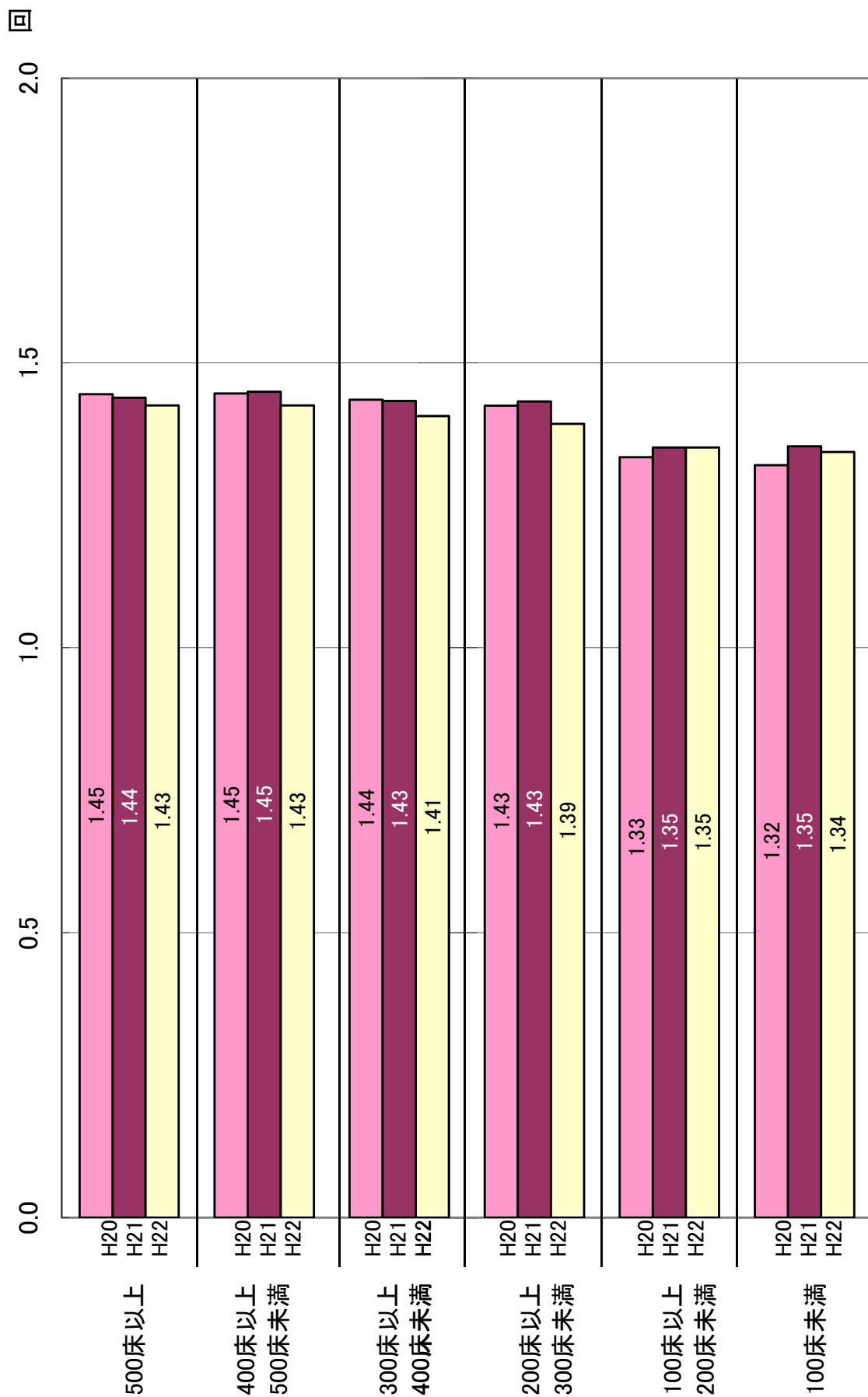


図表2-⑯ 同一病名で「計画的な化学療法のため」「計画的な放射線療法のため」の再入院回数別在院日数



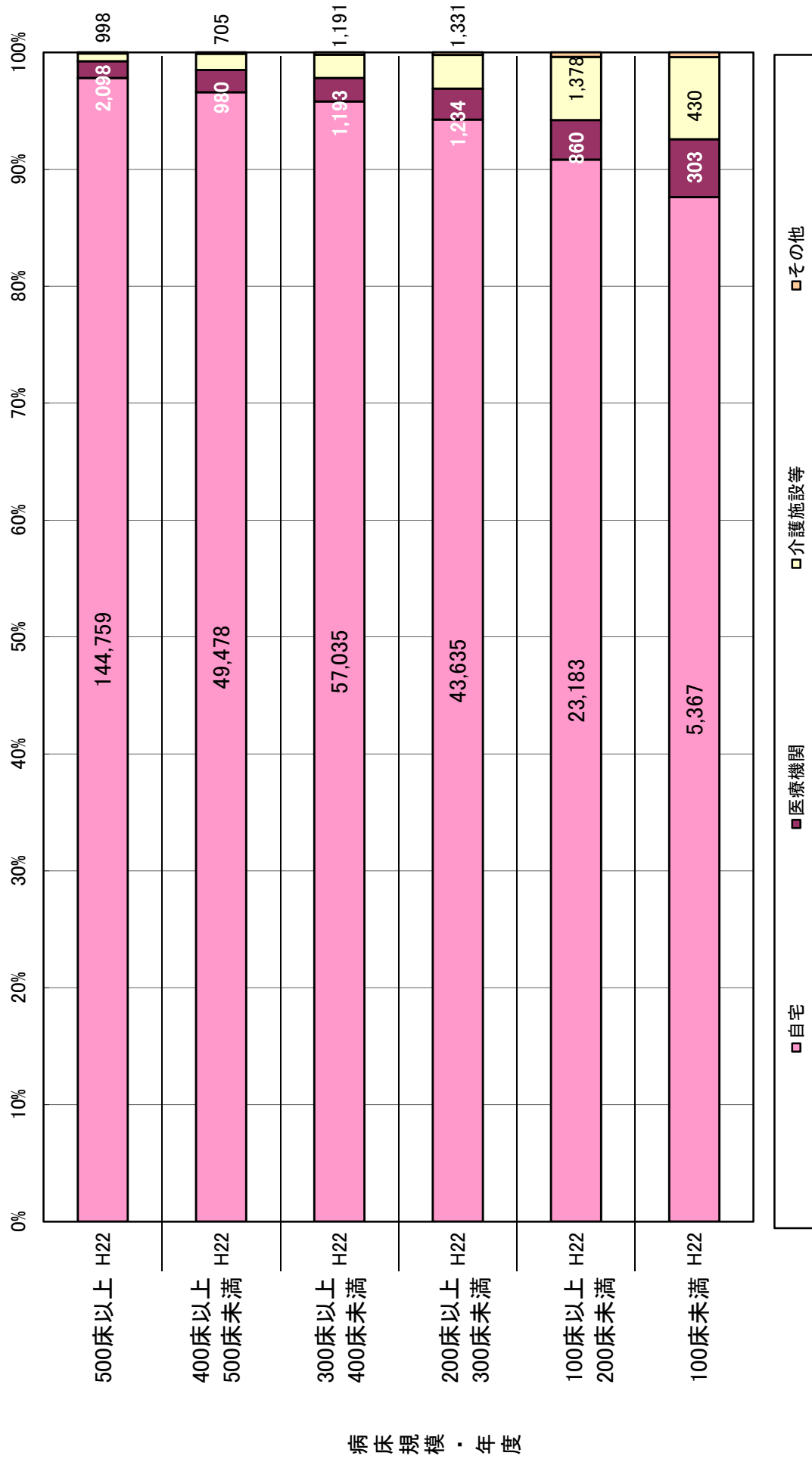
※1回目入院は1回目再入院院が「化学療法・放射線療法あり」の前再入院データのため、再入院理由のデータがなく、様式1から化学療法有無を判別し掲載した  
 ※同一病名の有無は前回入院の「医療資源を最も投入した傷病名」と今回入院の「入院の契機となった傷病名」から決定される診断群分類の上6桁の同異にて判別した

図表2-⑰ 1患者あたりの再入院回数(退院症例数/実患者数)



病床規模・年度

図表2-⑱ 今回入院直前の患者の居所



図表3 平成22年度調査対象医療機関数及び分析データ数

再転棟に係る調査

再転棟に係る調査

1. 調査対象病院数と回診病院数

施設類型	再転棟調査対象病院数(A)		再転棟調査回診病院数(B)		再転棟調査回診病院率(B/A)	
	平成20年度	平成21年度	平成20年度	平成21年度	平成20年度	平成21年度
平成15年度DPC参加病院	25	23	25	23	100.0%	100.0%
平成16年度DPC参加病院	17	16	17	16	100.0%	100.0%
平成18年度DPC参加病院	73	66	73	66	100.0%	100.0%
平成20年度DPC参加病院	132	136	132	136	100.0%	100.0%
平成21年度DPC参加病院	229	219	229	219	100.0%	100.0%
平成22年度DPC参加病院	43	50	43	54	100.0%	100.0%
平成18,19年度新規DPC準備病院	38	48	38	48	100.0%	100.0%
平成20年度新規DPC準備病院	25	24	25	24	100.0%	100.0%
平成21年度新規DPC準備病院	23	23	23	23	100.0%	100.0%
平成22年度新規DPC準備病院	29	29	29	29	100.0%	100.0%
総計	582	605	582	605	100.0%	100.0%

2. 分析対象症例数と分析対象回診症例数

施設類型	分析対象退院症例数(C) <sup>※1</sup>		分析対象再転棟症例数(D)		分析対象回診症例数(E)		回答率(E/D)	
	平成20年度	平成21年度	平成20年度	平成21年度	平成20年度	平成21年度	平成20年度	平成21年度
平成15年度DPC参加病院	378,957	390,658	51	35	50	34	98.0%	97.1%
平成16年度DPC参加病院	147,572	151,040	78	66	78	66	100.0%	100.0%
平成18年度DPC参加病院	579,213	595,186	221	277	221	277	100.0%	100.0%
平成20年度DPC参加病院	698,887	710,775	591	598	590	598	99.8%	100.0%
平成21年度DPC参加病院	863,622	881,494	1,006	711	998	704	99.2%	99.0%
平成22年度DPC参加病院	136,980	142,768	135	130	135	130	100.0%	100.0%
平成18,19年度新規DPC準備病院	57,430	58,401	166	172	166	172	100.0%	100.0%
平成20年度新規DPC準備病院	35,465	36,414	102	94	101	94	99.0%	100.0%
平成21年度新規DPC準備病院	76,080	76,080	69	69	69	69	100.0%	100.0%
平成22年度新規DPC準備病院	2,898,126	3,042,816	2,350	2,152	2,339	2,144	99.5%	99.6%
総計	2,898,126	3,042,816	2,350	2,152	2,339	2,144	99.5%	99.6%

3. 再転棟率

施設類型	再転棟率(D/C)	
	平成20年度	平成21年度
平成15年度DPC参加病院	0.01%	0.01%
平成16年度DPC参加病院	0.05%	0.04%
平成18年度DPC参加病院	0.04%	0.05%
平成20年度DPC参加病院	0.08%	0.08%
平成21年度DPC参加病院	0.12%	0.08%
平成22年度DPC参加病院	0.10%	0.09%
平成18,19年度新規DPC準備病院	0.29%	0.29%
平成20年度新規DPC準備病院	0.29%	0.26%
平成21年度新規DPC準備病院	0.09%	0.09%
平成22年度新規DPC準備病院	0.08%	0.07%
総計	0.08%	0.07%

※1 分析対象退院症例数は平成22年度12月末時点で病院から提出された7月～10月データにクリーニング処理を施した後、一般病棟入院者の患者を算入対象とした退院症例数である

※2 分析対象再転棟率は7月～10月の様式1レコードが作成されている症例のうち、1 入院内で一般病棟からその他の病棟へ転棟しさらに一般病棟へ再転棟した場合の再転棟数である

4.病床規模別再転棟率

DPC参加病院

病床規模	分析対象退院症例数(C) <sup>※3</sup>		分析対象再転棟症例数(D)		再転棟率(D'/C')	
	平成20年度	平成21年度	平成20年度	平成21年度	平成20年度	平成21年度
500床以上	1,150,246	1,180,447	1,208,439	229	212	0.02%
400床以上500床未満	412,582	420,153	436,213	188	151	0.05%
300床以上400床未満	508,338	522,078	533,310	226	211	0.04%
200床以上300床未満	416,444	425,530	435,830	488	374	0.12%
100床以上200床未満	249,283	253,901	264,251	610	596	0.24%
100床未満	68,338	69,812	70,882	341	279	0.50%
総計	2,805,231	2,871,921	2,948,925	2,082	1,835	0.07%

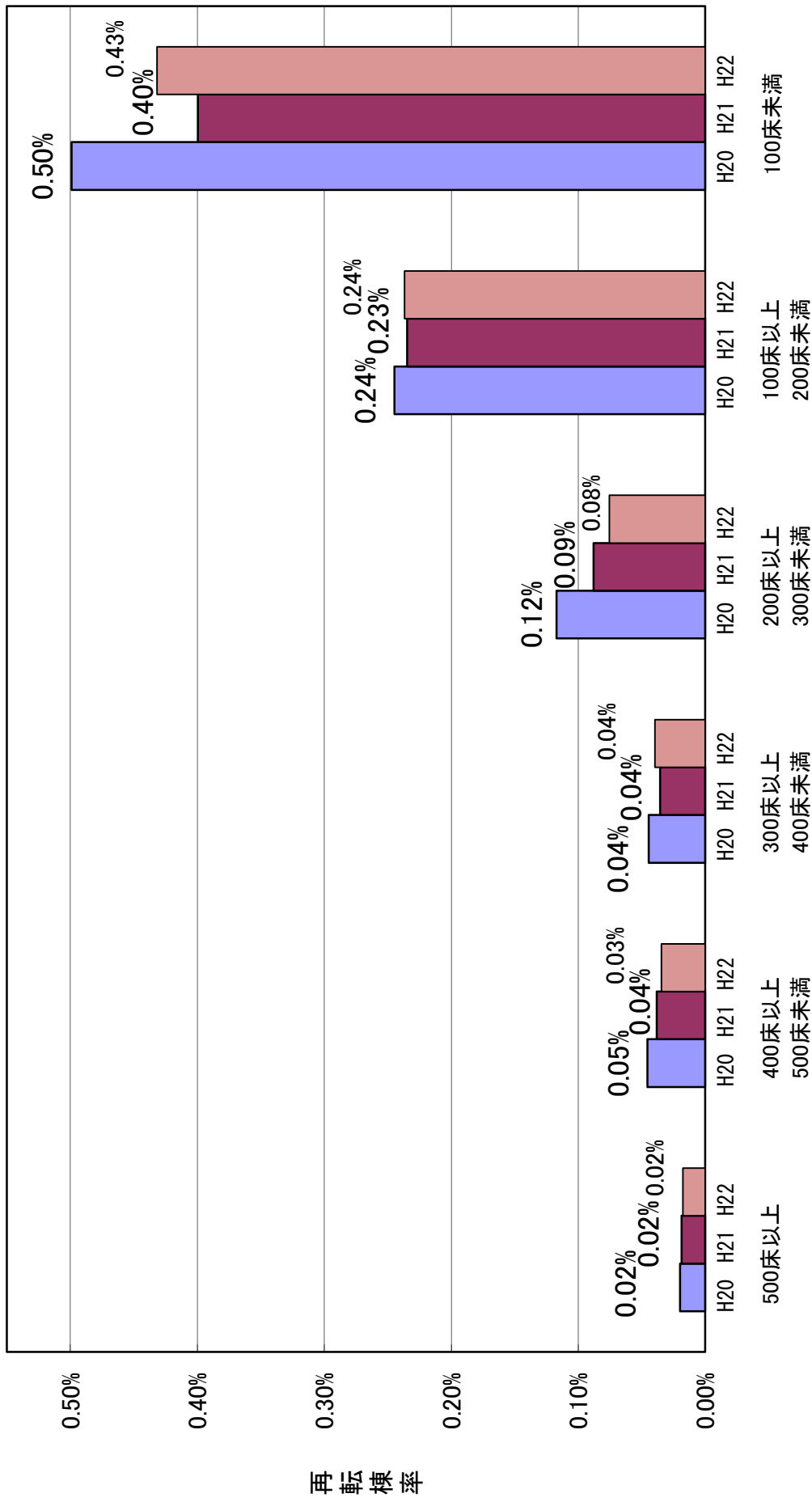
DPC準備病院

病床規模	退院症例数(C) <sup>※3</sup>		再転棟症例数(D'')		再転棟率(D''/C'')	
	平成20年度	平成21年度	平成20年度	平成21年度	平成20年度	平成21年度
500床以上	9,023	9,392	9,487	0	0	0.00%
400床以上500床未満	0	0	0	0	0	0.00%
300床以上400床未満	7,900	8,517	8,855	1	0	0.01%
200床以上300床未満	16,817	16,475	16,794	34	13	0.20%
100床以上200床未満	35,328	36,452	37,496	132	120	0.37%
100床未満	23,827	23,979	24,895	101	133	0.42%
総計	92,895	94,815	97,527	268	284	0.29%

※3症例数は、過去3年間のデータが揃っているデータを対象とした症例数である

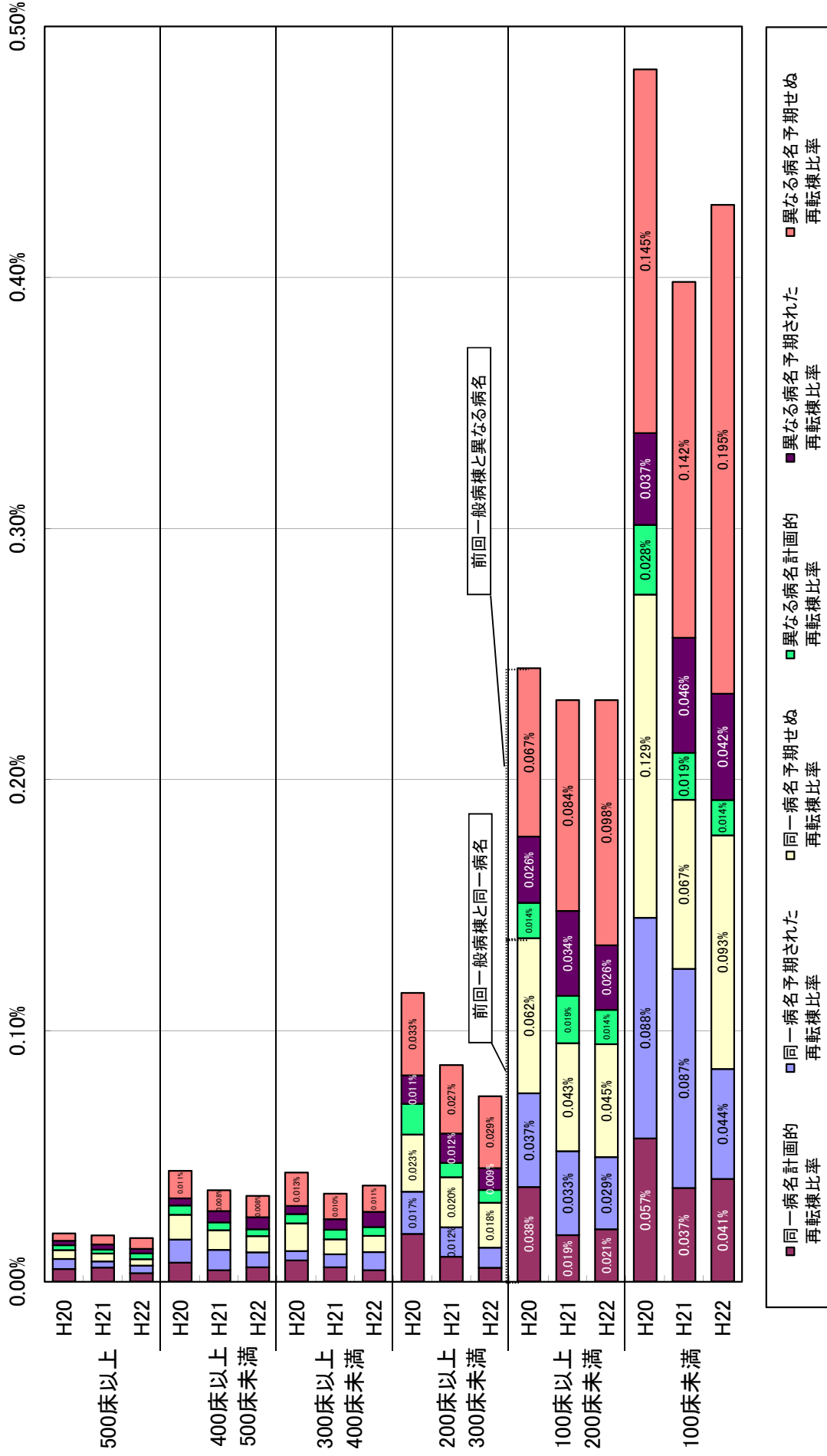


図表4-① 年度別・再転棟率



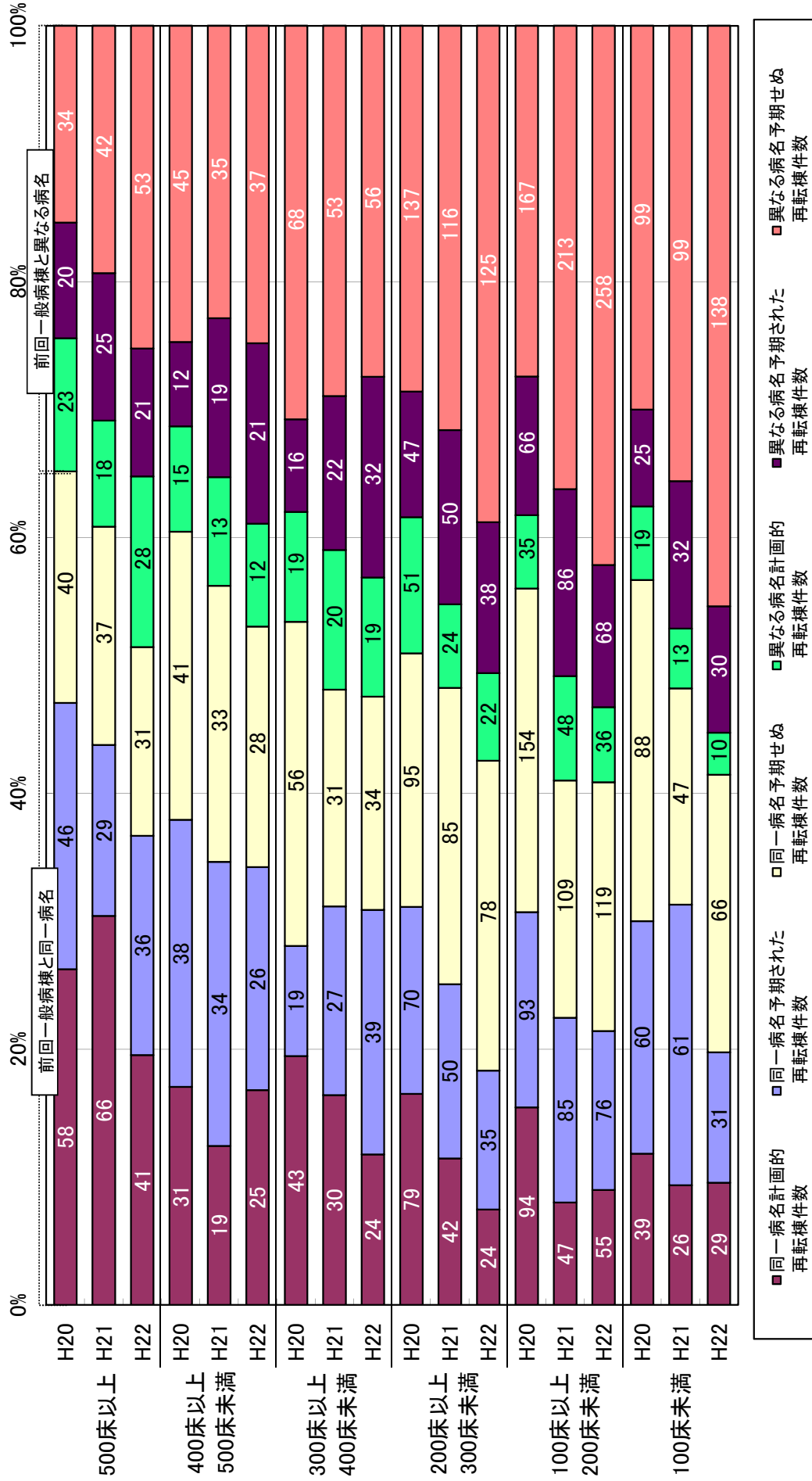
病床規模・年度

図表4-②-1 前回一般病棟と今回一般病棟の病名同異別・退院症例に対する再転棟事由比率



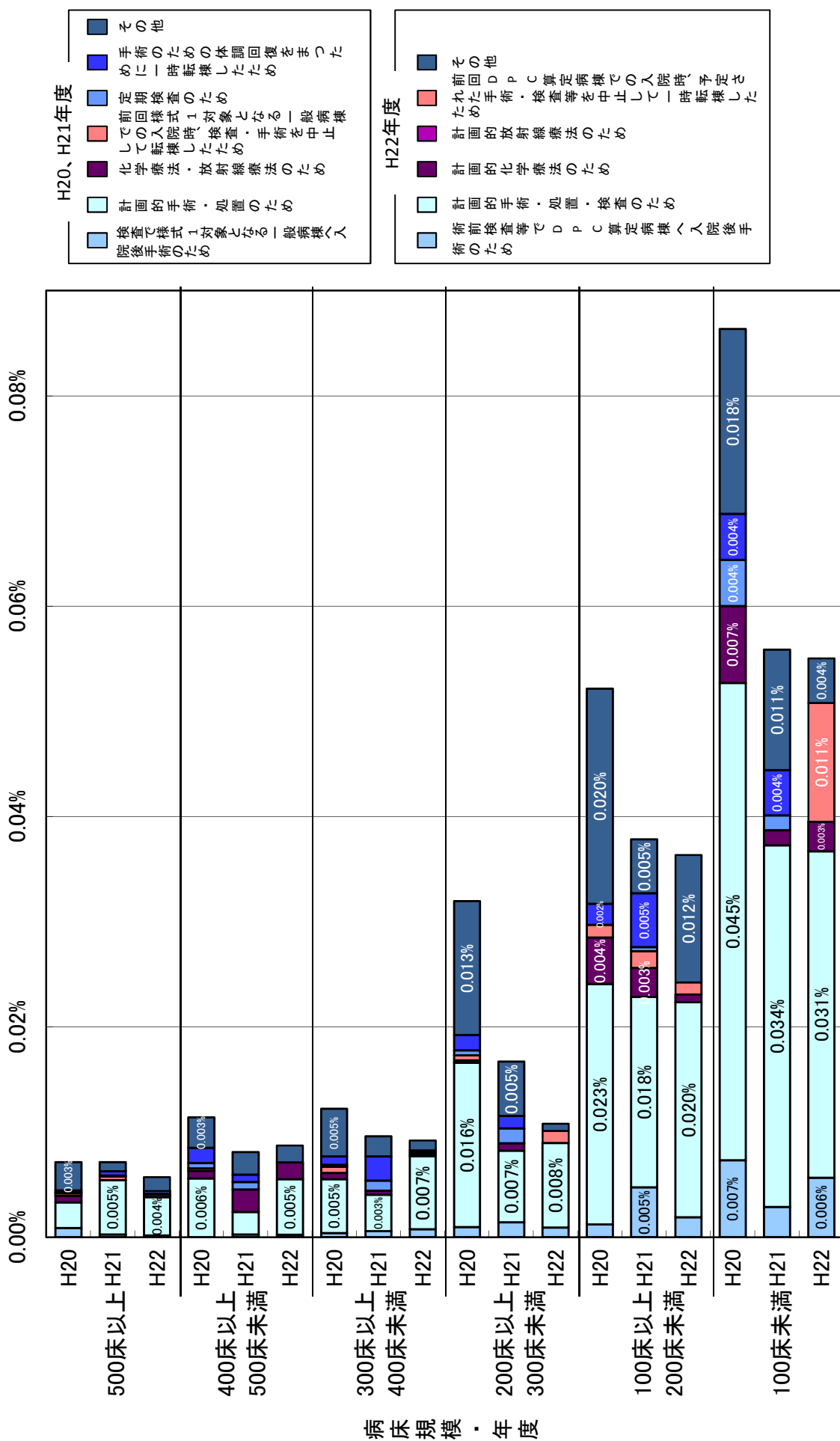
※病名の同異は前回一般病棟子様式1の「医療資源を最も投入した傷病名」と今回一般病棟子様式1の「入院の契機となった傷病名」から決定される診断群分類の上6桁の同異にて判別した

図表4-②-2 前回一般病棟と今回一般病棟の病名同異別・再転棟事由割合



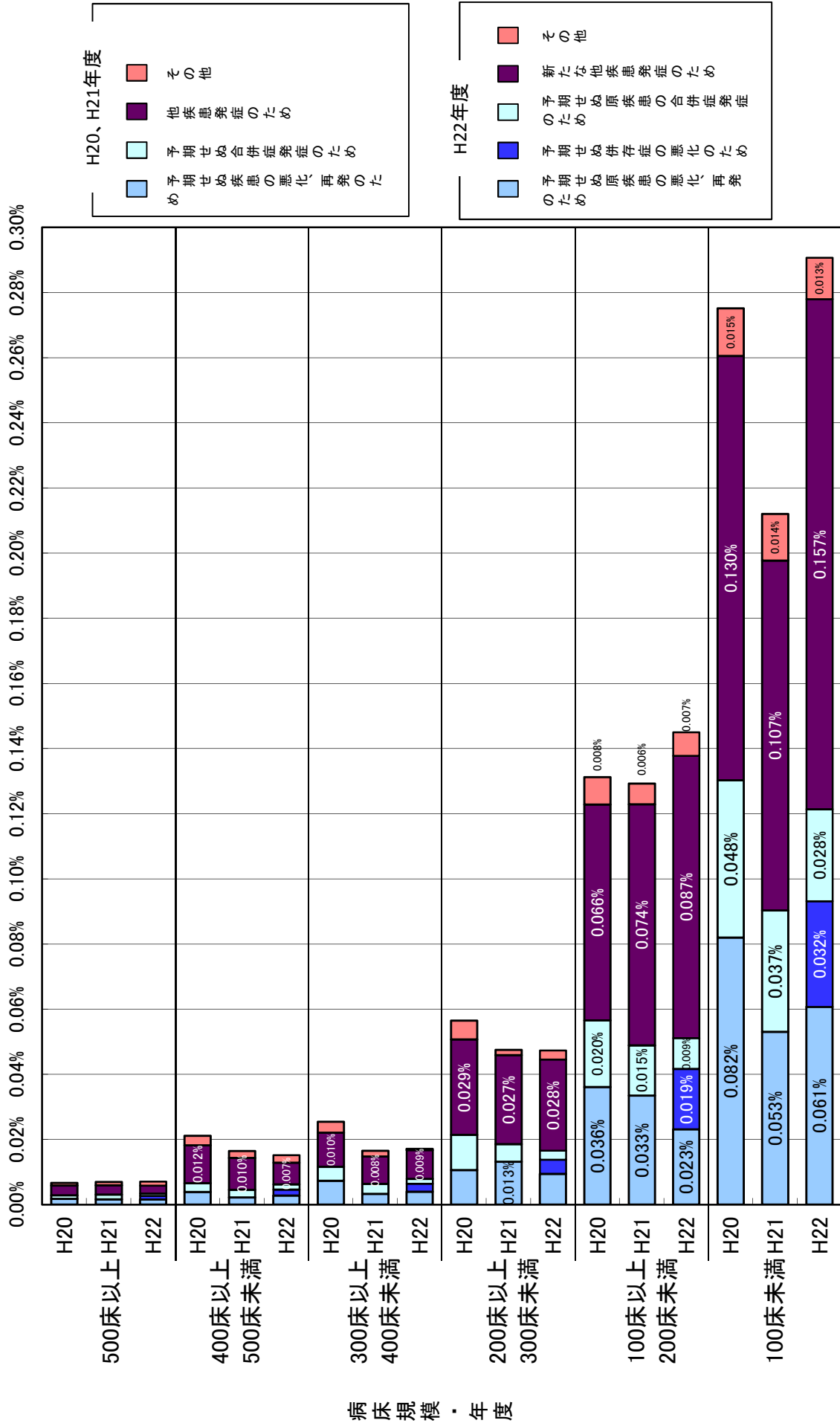
※病名の同異は前回一般病棟子様式1の「医療資源を最も投入した傷病名」と今回一般病棟子様式1の「入院の契機となった傷病名」から決定される診断群分類の上6桁の同異にて判別した

図表4-③ 計画的再転棟における理由の内訳(退院症例に対する再転棟数比率)

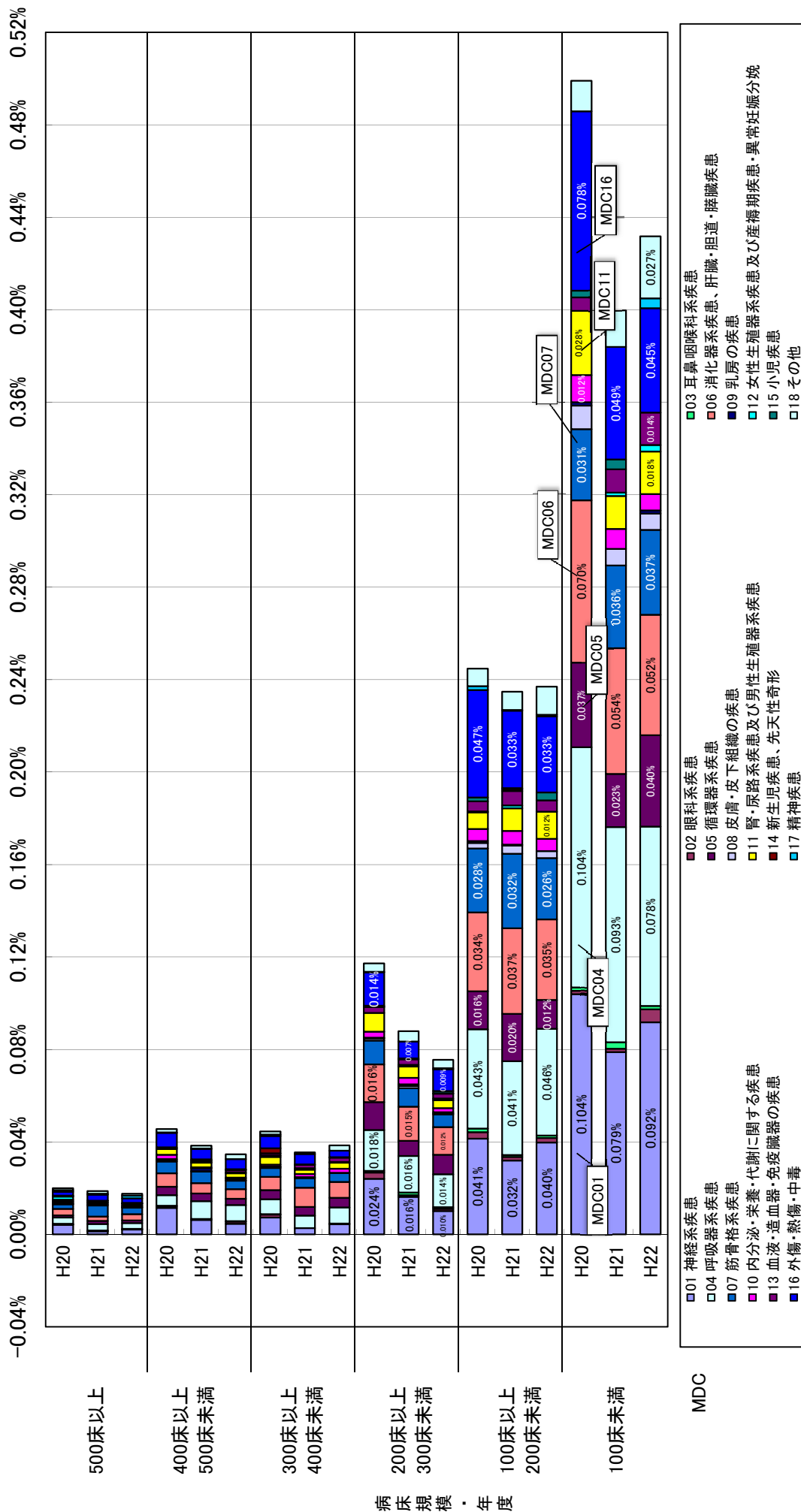




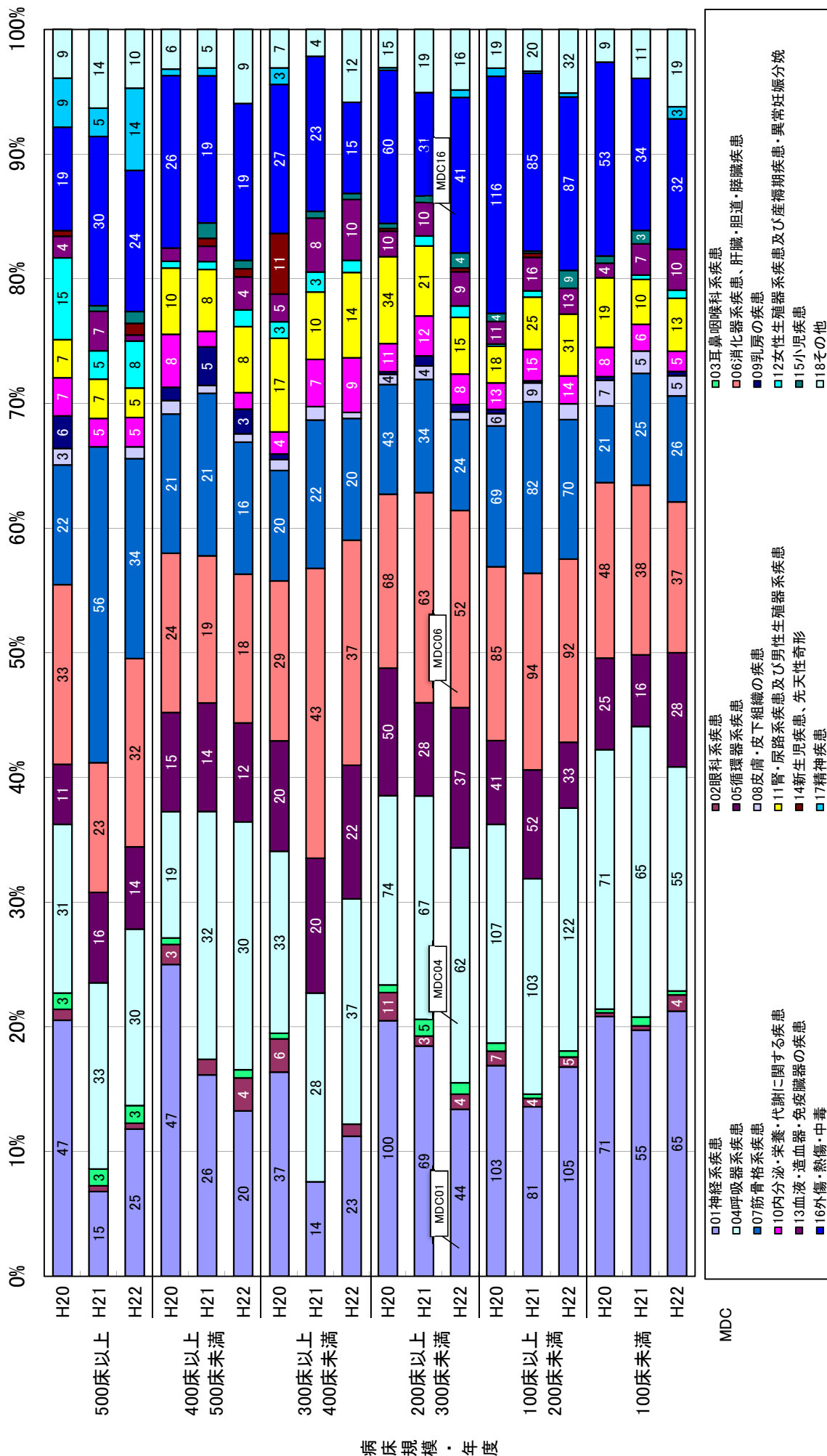
図表4-⑤ 予期せぬ再転棟における理由の内訳(退院症例に対する再転棟数比率)



図表4-⑥-1 MDC別・退院症例に対する再転棟比率



図表4-⑥-2 MDC別・再転棟割合





図表4-⑦ 前回一般病棟から今回一般病棟への転棟期間別・退院症例に対する再転棟比率

